

平成18年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 宮田慶一郎	1 子供達の教育のあり方について	(1) 市発展には、人材育成が必要である。その中でも最も大切なのは、幼児・学童教育のあり方だと思うが、その考え方を問う。	市長 教育委員長
	2 地元の農林水産業発展について	(1) 地元の産業を発展させ、雇用の場を創出させる必要がある。とりわけ農林水産業を発展させるため、どのような施策を考えているか問う。	市長
	3 職員の綱紀粛正について	(1) 合併前の有明町役場内の雰囲気は良かったと思う。現在は、少々公務員として市民への対応が変わっていると感じているが、どう思うか。	市長
	4 市道昭和・弓場ヶ尾線への分譲地からの出入口について	(1) 旧志布志町の土地開発公社で、大原地区を分譲したが、道路の角切りが小さいため、見通しが悪い。改良する考えはないか。	市長
	5 西谷川の歩道用蓋板設置について	(1) 市道西谷線について、志布志小学校付近から志布志中学校への坂の入り口までは蓋板敷設済みである。その上流側も通学路であるが、蓋板を設置する考えはないか。	市長
2 坂元修一郎	1 環境保全型農業問題について	(1) ポジティブリスト制度施行による航空防除について 食品衛生法の改正による残留農薬のポジティブリスト制度が5月より施行される。これまで行ってきた水稻航空防除の存続が懸念されるが、継続するための対策はどのように取られるのか。 (2) 農業用マルチシートの適正処理に対する行政関与について マルチ資材を使った農業が拡大するなか、回収率の低さと労力や環境への負荷が問題となっている。農業用マルチビニール等の適正処理を行うための行政支援策は考えられないか。	市長
3 金子 光博	1 県道の改良整備の見通しについて	(1) 柿ノ木・志布志線の柳橋～弓場ヶ尾間について (2) 塗木・大隅線の泰野地内の進捗状況はどのようになっているか。	市長

平成18年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.2）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
4 長岡 耕二	1 国際交流について	(1) 国際交流都市をどう進めていくか。	市長
	2 地域政策について	(1) ふるさとづくり委員会はどうなっているか。 (2) 地産・地消の取り組みはどうなっているのか。	市長
	3 道路行政について	(1) 県道の改良率が低い、今後の計画はどうなっているのか。 (2) 生活関連道の整備はどうするのか。	市長
	4 教育行政について	(1) 小規模校の複式学級への対応について (2) 潤ヶ野小学校体育館建設はどうなっているのか。	教育委員長 市長
5 小野 広嗣	1 所信表明について	(1) 市民との共生・協働を目指した「総合的な新自治会システム」の具体的な内容について問う。 (2) 行財政改革を断行するうえでの、今後の方向性と課題について問う。 (3) 子育て日本一のまちづくりの具体的姿と、それを実現するための今後の施策展開のあり方について問う。	市長
	2 商店街の振興について	(1) 旧志布志町の既存商店街の活性化へ向けた今後のビジョンを問う。	市長
	3 支所機能の充実に ついて	(1) 志布志支所の人員配置の現状認識と、空きスペースの有効利用に対する考え方について問う。	市長
6 吉国 敏郎	1 茶業振興について	(1) 旧有明町が、産地として取り組んだことに対して、志布志市としての取り組みは。 (2) 今後の市の進め方について (3) 市内の公共施設等への給茶器の整備は考えられないか。	市長
7 東 宏二	1 大隅公共職業安定所志布志出張所の閉鎖に伴う建物利用計画について	(1) 大隅公共職業安定所志布志出張所が3月で閉鎖となるが、建物を市として譲り受ける予定はないのか。	市長
	2 福祉タクシー事業について	(1) 当初予算で福祉タクシー事業の予算が840万円計上されているが、その利用形態について具体的に示せ。	市長

平成18年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.3)

質問者	件名	要旨	質問の方 相手
8 小園 義行	1 所信表明(政治姿勢)について	(1) 新しく誕生した志布志市の旧三町地域をどう認識しているか。 (2) 本庁舎及び本所機能を旧有明町にしたことでの影響をどのようにとらえているか。 (3) 合併による職員の異動で支所における窓口サービス等の実態をどうとらえているか。 (4) 平成18年度予算案で住民の負担増が計画されている具体的な内容について問う。(介護保険料、水道料) (5) 旧志布志町地域における福祉乗合いバスの取組み状況について問う。	市長
	2 健康増進法について	(1) 新市での対応と啓発のあり方について問う。	市長 教育委員長
9 下平 晴行	1 人事について	(1) 職員の適材適所の配置について (2) 臨時職員の処遇について	市長
	2 教育政策について	(1) 食育の取組みについて	市長 教育委員長
	3 環境政策について	(1) 粗大ごみ等の戸別収集について	市長
	4 道路整備について	(1) 県道3号線(日南・志布志線)の整備について (2) 市道(弓場ヶ尾・佐野原線)の整備について	市長
	5 農業政策について	(1) 環境保全型農業の取組みについて (2) 航空防除のあり方について	市長
10 上野 直広	1 予算編成について	(1) 平成18年度の地方財政計画をどのように受けとめているか。	市長
	2 財源の確保と事業の選択について	(1) 自主財源の確保についてはどうか。 (2) 経費合理化等についてはどうか。 (3) 事務事業の選択と財源の重点的・効率的配分についてはどうか。 (4) 有利な地方債の活用についてはどうか。 (5) 未利用財産の活用についてはどうか。	市長
11 鶴迫 京子	1 所信表明について	(1) 「いっど! すっど! やっど!」の精神とは、どういう精神のことを言うのか、具体的に示せ。 (2) 市民が輝く「共生」「協働」「自立」のまちづくりについて (3) 安心・安全・健康で住みよいまちづくりについて	市長

平成18年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 鬼塚 弘文	1 志布志港振興対策とアクセス道路の取り組みについて	(1) ポートセールスについての考え方を伺う。 (2) 観光船埠頭の有効活用について (3) 漁業振興及び海の駅レストラン構想について (4) 港湾から出入りする車両の台数と、今後の見通しについて (5) 国道220号と港湾道との接点（タッチ）について、どのような策を考えているのか。 (6) 志布志・都城間高規格道路の今後の展開について (7) 港湾関係の税収（平成17年度）を示せ。	市長
	2 教育行政について	(1) 本市内25校の小中学校の児童・生徒数の規模と現況について伺う。 (2) 将来を見据えた学校教育の一端について、市教育委員会としての考え方について伺う。	市長 教育委員長
	3 志布志支所庁舎の有効活用について	(1) 志布志保健所の庁舎移設を県に働きかけたらどうか。	市長
	4 食品工業団地について	(1) 現況と今後の見通しについて問う。	市長
	5 保養施設利用券について	(1) 蓬の郷は該当しないが、あれほどの人々が利用されるのだから、何らかの策は考えられないか。	市長
2 立平利男	1 公約について	(1) 市民が輝くまちづくり 地域特性を生かした「地域活性化プロジェクト（地域再生促進事業）」の取り組みをどのように進めるか。 (2) 3つの力を合わせて 新しい事業（クリーンエネルギー産業バイオマス事業環境関連産業）を積極的に起こし支援するとのことだが、今後の展開と支援をどうするか。 (3) 地域循環型産業振興に評価が高い畜産物やお茶、うなぎ、メロン、イチゴ、ピーマンなどの園芸作物等、安心安全な「本物づくり」のブランド化を推進し、加工関連産業の発展政策はどのように進めるのか。	市長

平成18年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
2 立平 利男	1 公約について	(4) 安心安全 ・「子育て日本一」市独自の子育て支援策の取り組み ・インフラ整備をどのように進めるか。 (5) 「国際交流都市」をめざして「SHIBUSHIプロジェクト」の取り組みは	市長
3 迫田 正弘	1 畑かん営農等について	(1) 18年度曾於南部地区の一部通水、19年度曾於東部地区の完全通水に向けて、営農類型及び水利用計画の考え方について (2) 同じ市内に南部と東部の2つの水利組合が存在することになるが、施設管理や水の使用料はどのようになるのか。	市長
	2 岩崎グループ赤字バス路線廃止問題について	(1) 廃止路線と今後の方向性について、考えを伺う。 (2) 市では、福祉バス若しくはコミュニティバス導入の構想があるが、これを機に近隣市町を含め、広域的な視野に立って検討をすべきではないか。	市長
	3 在日米軍再編問題について	(1) 米軍の空中給油機訓練計画について、鹿屋・大隅地域の総意として反対を表明しているが、閣議決定されたことに対して、見解を問う。 (2) 反対の一方で地域振興策を期待する向きもあるようだが、周辺市町は、島原大変肥後迷惑とならないか。	市長
4 立山 静幸	1 観光の振興について	(1) 枇榔島の払い下げについて (2) 枇榔神社の立ち入り許可について (3) 国際の森周辺の市有地の有効活用について (4) グリーン・ツーリズムについて (5) 姉妹都市盟約について	市長
	2 教育行政について	(1) 小中学校一貫校の推進について	教育委員長

平成18年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
5 藤後 昇一	1 バス路線の廃止問題について	(1) 岩崎グループが南薩、大隅半島の赤字バス路線の廃止を一方向的に通告しているが、志布志市の現状と影響はどうか。 (2) 廃止発表後の岩崎グループ、県などへ対してどのような対策を講じたか。その間の経緯と今後の見通しはどうか。 (3) 志布志市として、バス路線廃止問題に今後どのような具体的対策をもって解決していくのか、財政問題を含めて、考えを聞く。	市長
	2 医療制度改革法案成立後の志布志市への影響と問題点について	(1) 国会で医療制度改革関連法案が審議中であるが、成立すると7月から高齢者や医療機関に多大な影響が予想されるが、その情報の収集と対策は検討されているか。 (2) 法案が成立すると、高齢者の生活が直撃を受けるとともに、志布志市から病院が無くなる可能性も考えられる。志布志市が「医療砂漠」となり「介護難民」を出さないための方策は検討されているか。 (3) 法案のうち特に療養病床の消滅は、志布志市の介護保険財政や救急医療体制に危機的状況をもたらすと考えるが、その方策は検討されているか。	市長
6 小野 広嗣	1 住民サービスについて	(1) 窓口業務の充実を図るうえで、市民の声をどのように把握しているのか。また、今後の窓口サービスの方向性をどのように考えているのか。 (2) ホームページによる、市民への情報提供のあり方について問う。	市長
	2 少子化対策について	(1) 子育て支援の環境整備の現状と課題、今後の展望について問う。	市長
	3 商工業の振興について	(1) 大迫地区、食品関連団地分譲の今後の展望について問う。	市長
	4 教育行政について	(1) 国際化が進む中での、本市の小中学校における英語学習の推進状況について問う。	教育委員長
7 長岡 耕二	1 農業振興について	(1) 「志布志市農業農村家業再生支援事業」の創設とあるが、基本的な考え方を問う。	市長

平成18年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.4)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
7 長岡 耕二	2 教育行政について	(1) 小中学校の今後のあり方を市内において検討委員会等を設置し、今後のあり方、学区の見直し、学校の統廃合を検討するとあるが、基本的な考え方を問う。 (2) 学校施設の老朽化や整備改修計画の中で、優先順位をどのように考えているか。また、行政は継続されるべきであると思うがどうか。	市長 教育委員長
8 本田 孝志	1 県道拡幅工事について	(1) 県道522号、尾野見・伊崎田線の拡幅改良工事はできないか。	市長
	2 市立伊崎田中学校校門の拡幅について	(1) 校門の拡幅はできないか。	市長
	3 市営有明球場の管理施設の整備について	(1) 電動方式による表示に改修はできないか。 (2) 球場施設開放時間について 球場施設の開場時間を、現行より30分早めることはできないか。	市長
9 西江園 明	1 飲み水の水質について	(1) 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素とは、どのような物質か。 (2) どうして、そのような物質が地下水や水道水に混入しているのか。 (3) この物質の毒性とは、どのようなものか。 (4) 市内のあちこちにあり、広く利用されている湧水場の水質検査をしたことがあるか。 (5) 広く利用されているこれらの湧水場を、市としてはどのように考えているか(位置づけているか)。 (6) 水道水について 旧3町の代表的な水源での、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素がどのくらい含まれているのか。(四半期ごとの変化状況 (例) ○○地区 ○月 ○○%) (7) 環境省が出している「硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素にかかる水質汚染対策マニュアル」について これについて、県から何らかの指導はなかったのか。	市長

平成18年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.5)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
9 西江園 明	1 飲み水の水質について	(8) 湧水場を検査対象箇所とする考えはないか。 (9) これらの水質状況を広報紙等に情報公開する予定はないか。	市長
	2 志布志港の工事の地元業者への優先受注について	(1) 志布志港内にある市道とこれと通ずる幹線市道は、何本あるか。 ①本数 ②延長 それらを補修するとした場合、どれくらいの事業費がかかるか。 ①オーバーレイ工法 ②打換え工法 (2) 国、県の機関に地元業者が少しでも多く受注できるように働きかけるべきと思うがどうか。	市長
10丸山 一	1 AED導入について	(1) 高齢化社会に対応するためには、必要ではないのか。	市長
	2 学童保育について	(1) 旧3町による保護者負担の一元化はできないか。	市長
	3 一丁田地区排水対策について	(1) 一丁田地区、通山地区線路跡地等の総合的な対策はできないか。	市長
	4 スポーツ振興について	(1) 多面のサッカー場をつくれぬか。	市長
11岩根 賢二	1 住みよいまちづくり対策について	(1) 安全・安心で住みよいまちづくりは、行政の最重要課題のひとつである。より住みよいまちづくりを進めるために、行政をサポートする「ボランティアセンター」のさらなる拡充は考えられないか。また、地域通貨の導入は考えられないか。 教育委員会は、ボランティア活動で、地域とどのように取り組む考えか。	教育委員長
	2 障害者福祉の施策について	(1) 障害者の社会参加を促す意味から、車両改造に対する助成の制度は考えられないか。	市長
	3 情報提供のあり方について	(1) 市の情報を正しく、早く、わかりやすく市民に伝えることは、行政の責務である。 このことについてどのように取り組む考えか。	市長
12重永 重久	1 市職員の待遇(応対)について	(1) 合併後、約半年経過して、市長は市民の目線で行財政を進めていくと言うが、果たして職員の市民への行政サービスはどのように認識し、指導、監督を行っているか。	市長

平成18年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.6）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
13上野 直広	1 学校運営協議会制度について	(1) 学校運営協議会制度の指定を受ける考えはないか。 (2) 県道63号字尾交差点から黒葛自治会入り口まで歩道の要望があるが、要望に対して学校の熱意が感じられないが、どう考えるか。	教育委員長
	2 学校経営について	(1) 教職員に、個人プレーからチームプレーへの意識転換が必要ではないか。 (2) 根底に独自の理念が必要であるが、経営品質では、対話主義、現場主義、成果主義も必要だと考えるが、どう考えているか。 (3) これには、教職員の情熱と決意が重要と考えるが、どう考えているか。	教育委員長
14小園 義行	1 政治姿勢について	(1) 米軍再編に伴う自衛隊鹿屋基地への移転について、考え方を問う。 (2) 地元の声を聞かない国のやり方に対して、どう考えるか。	市長
	2 交通政策について	(1) 岩崎グループのバス路線廃止計画の本市への影響と対応をどのように考えているか。	市長
	3 障害福祉について	(1) 障害者自立支援法施行2カ月を過ぎての障害者への影響はどうか。 (2) 定率1割負担をすることについて、どう考えるか。 (3) 市独自の軽減策を必要と考えるが、どうか。	市長
	4 母子保健事業について	(1) 乳幼児医療費の助成について、6歳まで無料にする考えはないか。 (2) 現物給付にして住民の負担を軽減する考えはないか。	市長
	5 介護保険について	(1) 一般会計から繰り入れをする等して、高齢者の負担を軽減する考えはないか。 (国保税についても問う。)	市長
	6 高齢者福祉について	(1) 社協等へ委託している宅配給食サービスは、現在旧3町で調理配食がされている。合併によって志布志支所に統合されるとのことだが、サービスの低下を招く恐れはないか。	市長

平成18年第3回志布志市議会定例会一般質問(No.1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 林 勇作	1 公有財産の管理について	(1) 曲瀬線道路敷(安楽5176番地)の管理委託について	市長
	2 福祉行政について	(1) 老人保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定について	市長
	3 教育行政について	(1) 給食センター建設と民間委託について	市長 教育委員長
2 本田 孝志	1 7月5日、6日の豪雨被害について	(1) 天災か豪雨災害かをお伺いしたい。 (2) 災害後の対応について	市長
	2 高齢化する今日、バリアフリー化をどのように推進しているか。	(1) 身体障害者に対する志布志市の取り組みについて	市長
	3 志布志市の道路維持について	(1) 維持管理について	市長
3 立山 静幸	1 観光振興について	(1) 国際の森に水道設備を (2) 国際の森を展望、夜景の名所に取り組む考えはないか。 (3) 種田山頭火句碑建立について ① 句碑建立の目的及び経緯について ② 今後の建立計画及び改善について ③ 市民に建立協力依頼は考えていないか。	市長
4 坂元修一郎	1 畑かんの積極的水利用について	(1) 国営かんがい排水事業も全面通水がせまってきたが、水を有効に使うための利用方法や、かん水技術、かん水資材等の情報など、農家への周知はどうされるのか。 (2) 推進品目が選定してあるが選定基準は何か。産地化された推進品目外には水利用の効果が高く、収益性の高い新規推進品目はないか。 (3) 水を利用した畑かん営農の現場では、土壌の排水性が効果を大きく左右するが、深耕、天地返し、明・暗渠設置等の排水に対する事業の展開はあるか。 (4) 畑かんで効果を上げるための土作りと、地下水の環境保全については、どう考えるか。 (5) 茶園の防霜では間断散水が検討されているようであるが、間断にする根拠と効果についてはどう考えるか。	市長

平成18年第3回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の方 相手方
4 坂元修一郎	1 畑かんの積極的水利用について	(6) 水の多目的利用には、どのようなものがあるか。	市長
5 小野 広嗣	1 住民サービスについて	住民サービスに資するための住民基本台帳カードによる利活用方法の検討状況について問う。	市長
	2 福祉施策について	(1) 成年後見制度の利用促進のための相談支援や課題について問う。 (2) 高齢者、特にひとり暮らし高齢者への火災警報器設置促進について問う。	市長
	3 健康増進について	(1) 先の通常国会でがん対策基本法が成立したが、本市のがん検診の質の向上、受診率アップについての取り組みを問う。	市長
	4 教育行政について	(1) 義務教育における保護者負担(教材費、学校指定物品費等)の軽減について、教育委員会の考え方を問う。	教育委員長
6 玉垣大二郎	1 教育行政について	(1) 水難救助法の実施について問う。 (2) 学校での環境対策について問う。	市長 教育委員長
	2 地域振興策について	(1) ふるさとづくり委員会について問う。 (2) 志布志市街地の活性化について問う。	市長
7 金子 光博	1 地方公務員の服務規律について	(1) 市職員、教員の規律指導をどのように行っているか。	市長 教育委員長
	2 海釣り公園について	(1) 海洋性レクリエーションの場の整備は考えられないか。	市長
	3 県道の整備について	(1) 県道柿ノ木・志布志線(柳橋～弓場ヶ尾間)の整備状況の進捗度と今後の見通しについて	市長
8 宮田慶一郎	1 本市の小学校英語教育について	(1) 「英語に慣れ親しむ」とは、どのような授業をするのか問う。	市長 教育委員長
9 木藤 茂弘	1 野菜産地強化策について	(1) 装置化された畑地における主要作物の具体的な点から面への生産計画があるのか。 (2) 生産団地育成の手法について (3) 人的装備はどのようになされているのか。 (4) メロン生産団地の再生について (5) 新市に伴う生産者組織の方向付けについて	市長
	2 肉用牛振興の取り組みについて	(1) 肉用繁殖雌牛導入資金貸付金について (2) 子牛価格の平準化について (3) 新市に伴う生産者組織の方向付けについて	市長
	3 農地災害復旧について	(1) ほ場整備事業実施地区に伴う一時利用指定地の災害復旧の取り扱いについて	市長

平成18年第3回志布志市議会定例会一般質問(No.3)

質問者	件名	要旨	質問相手	の方
10藤後 昇一	1 防災対策について	(1) 本市の新防災計画書作成の進捗状況と概要を問う。 (2) 校区ごとの防災マップの作成について問う。 (3) 地震、津波、豪雨等災害ごとのハザードマップの作成について問う。 (4) 地域自主防災組織や地域防災推進員の育成、活用対策について問う。 (5) 高齢者、障害者等の災害弱者対策について問う。 (6) 減災・防災を目的とした市独自の「防災条例」の策定について問う。	市	長
11小園 義行	1 政治姿勢について	(1) 保育所の民間移管についての対応や人事異動についての考え方を問う。	市	長
	2 障害者福祉について	(1) 障害者自立支援法施行5カ月を過ぎて、障害者の負担増を含め、影響はどうか。 (2) 児童ディサービス等の利用者負担が10月以降どう変わるか。	市	長
	3 介護保険について	(1) 地域包括支援センターの果たす役割は、大変重要と考える。市長の認識を問う。 (2) 平成19年4月以降、ケアマネージャーは一人8件までしか担当できない。現在の体制で十分な対応が可能か。	市	長
	4 国民健康保険について	(1) 住民の生活は大変厳しい状況にある。法に基づき、医療費の一部負担金の免除について、住民に十分な周知がなされているか。	市	長
	5 非常備消防について	(1) 志布志方面隊中央分団は、職員の異動で、初期消火活動を含め、対応はどうか。	市	長
12下平 晴行	1 生活保護福祉について	(1) 生活保護の認定を市でするようになったが、公平公正に認定されているか。また、合併前との違いはあるか。	市	長
	2 水道水の水質及び水源地の施設の管理について	(1) 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素の濃度が極めて高いが、年次的、将来的にどのような対策をしていくのか。 (2) 台風や大雨等に、水源地の施設が冠水するが、今後どのような対策を考えているか。	市	長
	3 行政改革について	(1) 組織の見直しについて (2) 事務の効率化について (3) 職員数の適正化について	市	長

平成18年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
13鶴迫 京子	1 環境行政について	(1) ふれあい広場、多目的広場（志布志運動公園）の南側に、水飲み場の設置はできないか。 (2) 両広場の南側下の緑地公園に通じる階段の安全性を問う。 (3) 全市の公園緑化事業の推進と花いっぱい運動推進について (4) 道路里親制度の導入について	市長
	2 男女共同参画社会推進について	(1) 「女性支援」ということに対する認識を問う。 (2) 「女性支援対策室」が設置されたが、これまでの経緯と内容を、そして今後の方向性をどのようにとらえているか。 (3) 女性支援推進会議の具体的計画内容と目的について問う。	市長
	3 子育て支援について	(1) 0才児～小学校4年生までの子どもを預けられるシステムづくりとして、行政と市民の協働による有償ボランティアでの子育て応援団の設置はできないか。 (お願い会員、まかせて会員、両方会員)	市長
14野村 公一	1 教育行政について	検討委員会における今後の基本方針について	教育委員長
	2 施政方針について	(1) 進捗状況を問う。 ①行財政改革の目標と進め方について ②行政組織と人事管理と適材適所について ③男女共同参画社会への取り組みについて ④商工観光振興策について ⑤企業誘致への取り組みについて ⑥港湾の利活用と振興策の進め方について ⑦漁業振興と資源の確保について ⑧歴史のまちづくり事業への対応について	市長
	3 政治姿勢を問う	(1) 公平、平等の行政の在り方について	市長

平成18年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 立平 利男	1 財政について	(1) 特例債の起債予定総額、活用方策、具体的方策をどのように考えているか。 (2) 過疎債、辺地債の起債現在額、今後の起債予定額は。	市長
	2 女性用トイレについて	(1) 開田の里公園や志布志港旅客船埠頭等の女性用トイレの増設はできないか。	市長
2 迫田 正弘	1 保育行政について	(1) 民間移管の考え方について (2) 来年4月からの民間移管は拙速すぎると思うが、保護者等の理解や同意は得られたのか。 (3) 移管先は内定しているのか。	市長
	2 畑地かんがい排水事業の水利用について	(1) 利用権設定農地の畑かん給水について、利用権設定がされている間、借り手で行うことはできないか。	市長
	3 平成19年度の予算編成方針について	(1) 平成19年度予算編成方針について問う。 (2) 新生志布志市の中・長期的な財政見通しについて問う。	市長
	4 特別職等の人事について	(1) 地方自治法改正に伴う副市長の配置並びに収入役廃止の考え方について	市長
3 立山 静幸	1 肉用牛振興について	(1) 子牛の飼育管理指導について ① 濃厚飼料の給餌と過肥対策は。 (2) 優良牛確保対策について (3) パドック牛舎補助基準の緩和について	市長
	2 教育行政について	(1) 一家庭一家訓について (2) 食育について ① 平成17年6月17日食育基本法が公布されたが、これの普及度合いは。 (3) スローライフの取組について ① 老人クラブ会員、婦人団体連絡協議会会員に自然、歴史、文化施設等、市内めぐりの実施を。	教育委員長 市長 教育委員長
4 小野 広嗣	1 地域振興策について	(1) グリーンツーリズム等による体験型観光の推進状況と今後の展望について問う。 (2) 「2007年問題」と呼ばれる団塊の世代の大量退職を目前に控え、人材誘致や移住・交流の促進に向けた施策を検討すべきではないか。	市長

平成18年第4回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
4 小野 広嗣	2 児童虐待・DV対策について	(1) 児童虐待やDV(ドメスティックバイオレンス)に関する、本市の現状と対応策について問う。	市長
	3 教育問題について	(1) 市内小・中学校における「いじめ」や不登校の実態について、学校及び教育委員会はどうのように現状を把握し、解決に向けて取り組んでいるか。 (2) 教育再生会議のいじめ問題緊急提言に対する市長及び教育委員会の考え方を問う。	教育委員長 市長 教育委員長
5 鬼塚 弘文	1 「さんふらわあ」存続問題について	(1) 存続してもらうための環境整備について伺う。 ①今後の対応策について問う。 ②県の対応について問う。 ③港湾とアクセス道路の関係について ④「さんふらわあ」と本市、大隅半島の商工、観光、農業、漁業との関係について ⑤財政状況及び支援策について	市長
6 毛野 了	1 本市の農業振興と施策について	(1) 後継者育成と認定農家支援策等々について	市長
	2 県道の改良整備の状況について	(1) 柿ノ木・志布志線の着工・完成の進捗状況と今後の取組について	市長
	3 産業振興と活性化について	(1) 市内の遊休地の活用と企業誘致の取組現状と対策について	市長
7 岩根 賢二	1 交流促進策について	(1) 市民の中には合併前の他の2町の状況を知りたいと思っている人も多いと思うが、市内の各町の概要を把握し、交流促進を図る意味で、各町の見学会を企画する考えはないか。	市長
	2 子育て支援策について	(1) 育児や家事の援助を受けたい人と、それらを援助したいという人の支援をするためのファミリーサポートセンターの設置は考えられないか。 (2) 認定こども園への取組みを進めるべきではないか。	市長
	3 自殺予防対策について	(1) 今まで自殺は個人の問題としてとらえられていたが、いじめによる子供の自殺や中高年の自殺も増えており、自治体としても、その対策に取り組むべきと思うが、その考えはないか。	市長

平成18年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
8丸山 一	1 環境について	(1) 市の水道水は安心・安全な水か。 (2) 森林環境税条例の適用拡大を。	市長
	2 道路行政について	(1) 飯山・通山1号線の改良について	市長
	3 消防行政について	(1) 輝北分署の今後の取扱いについて	市長
9小園 義行	1 合併効果について	(1) 合併後1年経過したが、松山町、志布志町地域の商店街をはじめとした状況をどう受け止めているか。 (2) 合併の効果をどう考えているか。 (3) 本庁機能をはじめ総合支所方式等、見直しをすべきと考えるがどうか。	市長
	2 児童福祉について	(1) 保育所の民間移管について、保護者の声をどう受け止めているか。 (2) 2005年4月に改正児童福祉法が施行された。児童に対する虐待防止等を目的としたネットワークや要保護児童対策地域協議会の設置に向けての取組はどうか。	市長
	3 国保について	(1) 平成17年度決算を受けて、医療費の伸びに対する対策が必要と考えるが、現状の認識を問う。 (2) 予防保全としてレセプトの点検や保健師の活用も必要と考える。対応を問う。 (3) 医療費の抑制対策としてドック検査等への補助は考えられないか。	市長
10八久保 壹	1 志布志市の将来像について	(1) 「さんふらわあ」撤退の影響と存続への意欲について (2) 教育環境の悪化について (3) 少子化対策について	市長 教育委員長 市長
	2 「さんふらわあ」が示唆したものは何か。	(1) 原因解明と対策について (2) 道路網整備の早期実現を目指せ。 (3) スポーツ観光都市宣言について	市長
	3 学校・教育の環境悪化について	(1) 悪化の原因とその対策は。 (2) 志布志独自の教育改革について	市長 教育委員長
	4 少子化対策について	(1) 過疎化とその対策について (2) 人口増推進について	市長

平成18年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
11長岡 耕二	1 「さんふらわあ」撤退について	(1) 「さんふらわあ」志布志・大阪航路存続運動を展開しているが、市長の感触はどうか。 (2) 「さんふらわあ」が、もし撤退した場合の経済的影響は、金額にするといくらくらいか。 (3) 「さんふらわあ」が、もし撤退しても志布志港に対する国、県からの補助金等は変化はないか。	市長
	2 地域振興について	(1) 地域活性化住宅を志布志の農村地区にも建設できないか。 (2) 各学校の対震度調査の結果はどうだったか。 (3) 潤ヶ野小体育館は、過疎計画の中で19年度建設がうたっているが、進捗状況はどうか。	市長 教育委員長 市長
	3 災害復旧について	(1) 夏の水害により道路の全面通行止めとなっている所は何箇所あるか。 (2) その復旧計画、進捗状況はどうか。 (3) 水害の大きかった大性院地区の復旧は、どう考えているか。 (4) 水田や畑の復旧状況はどうか。	市長
12金子 光博	1 海釣り公園について	(1) 海洋性レクリエーションの場として、海釣り公園の整備計画は考えられないか。	市長
	2 地方公務員の服務規律について	(1) 市職員の飲酒による交通違反、交通事故等に係る懲戒処分に関する基準は定めているか。	市長
	3 県道の整備について	(1) 柿ノ木・志布志線の進捗状況はどうか。	市長
13宮城 義治	1 農業振興について	(1) 市全体の農地未整備地区の（田・畑）面積と今後の対応策は。 (2) 野井倉開田（旧飛行場地区）のほ場整備の計画は。	市長
	2 消防行政について	(1) 市消防団員の体制は万全か。今後の対応は。	市長
	3 女性職員の管理職登用について	(1) 女性職員を管理職に登用すべきではないか。	市長
	4 教育行政について	(1) 市内の児童・生徒の不登校について (2) いじめの実態は。	教育委員長

平成18年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.5）

質問者	件名	要旨	質問の方 相手
14福重 彰史	1 郵政事業について	(1) 郵政民営化に向け、志布志市管内における収集・配達（集配）業務再編計画は、どのようになっているか。また、その対応について。	市長
	2 保育行政について	(1) 公立保育所の民間移管について、現状（進行度）と今後のスケジュールについて。また、その必要性を問う。	市長
	3 県道の整備について	(1) 県道柿ノ木・志布志線、柳橋～弓場ヶ尾間の進捗状況と整備計画について	市長
	4 生活環境整備について	(1) 曾於南部厚生事務組合の管理する清掃センターの現状と今後の見通しについて (2) 「ごみゼロのまちづくり」に向けた取組と思想、啓発の考え方について (3) 生活排水対策の現状と今後の考え方について	市長
15鶴迫 京子	1 教育行政について	(1) 本市における教育相談体制について ① いじめ、不登校、問題行動等への現状認識の対応、対策とスクールカウンセラーについて (2) 「朝ごはん条例」の制定は考えられないか。	市長 教育委員長
	2 AED導入について	(1) AED（自動体外式除細動器）導入についてのその後の協議結果はどうなったのか問う。	市長
16東 宏二	1 観光行政について	(1) 志布志市の基本的観光の考え方を問う。	市長
	2 商工行政について	(1) 旧志布志町の商店街の活性化対策にどう取り組むのか問う。	市長
17下平 晴行	1 財政政策について	(1) 夕張市は、財政破綻で市民に税等の負担増のため脱出者が出ており大変な状況である。本市は大丈夫か。また、企業会計的手法の導入はできないか。 (2) 財源確保の一環で広告事業を導入できないか。 (3) 納税に対する市民の不公平な現状を解消するために、滞納者の行政サービスの利用制限を図るべきだと思うがどうか。 (4) 補助金等の見直しについて問う。	市長

平成18年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.6）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
17下平 晴行	2 教育行政について	(1) 単身赴任の学校管理者がいるが、地域・学校・家庭との連携は大丈夫か。 (2) 全国的にいじめによる自殺者が増えて大きな問題になっている中で、本市ではいじめは無いと聞くがどうか。	教育委員長
	3 志布志支所の利活用について	(1) 課の設置見直しをして、空きスペースを商店街活性化等のために利活用できないか。	市長

平成19年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.1)

質問者	件名	要旨	質問相手	の方
1 鬼塚 弘文	1 さんふらわあの志布志航路存続について	(1) 県(知事)のトップセールスは、どのような成果が見られたのか。 (2) 市・関係団体の対応策は、何を示したのか。 (3) 環境(アクセス道路・緑地帯)についての県との協議はどうなっているか。	市	長
	2 市の基本構想について	(1) 人口の推移と雇用の提供について、どのように考えているのか。 (2) 港湾・漁村と商工・観光の共生策についての政策について問う。	市	長
	3 行政の窓口について	(1) 市民の声として、港湾、水産、商工・観光、林産の行政窓口は志布志支所に設置すべきとの声が高いが、その考えはないのか。	市	長
	4 市街地と農村地域との格差はないか。	(1) 道路、住宅政策、教育、情報等において格差があるのではないか。	市	長
2 本田 孝志	1 財団法人志布志観光開発公社について(ボルベリアダグリ)	(1) 合併後、18年度志布志市は、補助金を600万円支払いしているが、旧志布志町の場合は、いくら支払いしたか。	市	長
	2 (株)やっちくふるさと村について(道の駅)	(1) 平成9年度より旧松山町、志布志市は、管理委託料45,706千円を支出しているが、今後の取組は。	市	長
	3 (株)志布志まちづくり公社について(アピア)	(1) 今後の見通しについて	市	長
	4 志布志商店街について	(1) 活性化について	市	長
3 西江園 明	1 本庁を志布志町の中心街へ	(1) 本庁機能を旧志布志町地区に移設する考えはないか。	市	長
	2 志布志市の知られていない財産について	(1) 志布志市にある技術的に優れた企業や個人を、広く市民に紹介する機会を作れないか。	市	長
	3 自衛艦の誘致活動について	(1) 現状はどうしているか。 (2) 誘致活動する考えはあるか。 (3) 自衛艦が来航したときの対応はどうしているか。	市	長
4 上村 環	1 都城・志布志道路の整備状況について	(1) 都城・志布志道路の整備状況と地域振興策について (2) 松山地区における住宅政策について	市	長
	2 山間部集落の過疎・高齢化対策について	(1) 集落の実態と振興策について (2) 特例債による基金の造成、活用について	市	長

平成19年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.2）

質問者	件名	要旨	質問相手の方
4 上村 環	3 行政改革について	(1) 組織・機構の見直しと支所機能の充実について (2) 臨時職員の雇用状況と今後の処遇について	市長
	4 大規模土地改良事業への取組について	(1) 昨年の豪雨災害の発生状況について (2) 大規模土地改良事業による農村振興について	市長
5 岩根 賢二	1 自治会組織の再編策について	(1) 高齢化や過疎化により自治会組織が崩壊の危機にある所もあるが、自治会組織の再編をどのように進めていく考えか。	市長
	2 談合防止策について	(1) 福島、和歌山、宮崎の3県で談合事件が発覚したのを契機に、全国知事会は、指名競争入札の早期廃止を盛り込んだ談合防止策の指針を決定した。本市においては、どのような談合防止策を考えているか。	市長
	3 教育再生会議の第1次報告に対する市教育委員会としての受け止めについて	教育再生会議が、第1次報告で「教育委員会のあり方そのものを抜本的に問い直す」との具体的な改革を提言した。このことについて、委員会で協議されたと思うが、 (1) 市教育委員会としてどう受け止め、当面どう対応するのか。 (2) 「教育委員一人一人の活動状況の公表等、情報公開を徹底し、住民や議会による検証を受ける」とある。また「教育委員会の活動状況を、原則として毎年議会に報告」とあるが、実施する考えがあるか。 (3) 「人口5万人以下の市町村には、原則として教育委員会の共同設置を求める」とあるが、市教育委員会としてどう受け止めているか。	教育委員長
	4 大崎町との合併問題について	(1) 昨年11月に行われた「大崎町の市町村合併に関する住民アンケート」では、志布志市との合併を希望する回答者数が全体の52%を占めた。また、大崎町議会は、12月に「志布志市との合併を推進する決議」をしたとの報道があった。 これらの状況を受けて、市長は、どのような感想を持たれたか。 また、大崎町から合併の申入れがあった場合、どのように対処する考えか。	市長

平成19年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の方 相手
6 坂元修一郎	1 イベントについて	(1) 各地のイベントの存続と支援について	市長
	2 地域の活性化について	(1) 地域活性化を目的とした市の事業展開と地域おこし、NPO、ボランティア団体等の民意組織の把握について (2) 官民一体となったまちづくりと拠点作りについて	市長
	3 近代化遺産について	(1) 近代に造られ、文化財に指定されていない近代化遺産の把握と今後の維持について (2) 旧松山駅前の石倉等、危機迫る近代化遺産の存続について	市長 教育委員長
	4 農業支援策について	(1) 農業農村家業再生支援とはどのような取組か。 (2) 後継者育成支援と団塊世代のふるさと回帰による定年帰農支援について	市長
7 藤後 昇一	1 県議選違反事件と踏み字損害訴訟の裁判について	(1) 平成15年の県議選を巡る公選法違反事件は、「志布志事件」として、裁判結果が全国的にマスコミや国会、県議会等で大きな注目を集めた。1月18日には「踏み字」事件が、2月23日には「買収」事件の判決が、いずれも犯罪者とされた志布志市住民の実質的な完全勝利となった。 そこで、志布志市民の代表である市長の「志布志事件」とその裁判結果に対する所見を問う。 (2) 「志布志事件」に対する当時の県警、志布志署の捜査・取調べがいかにかに人権を無視した違法、異常なものであったか明白になりつつあるが、犯罪者とされた志布志市民や、大量の捜査員が長期間にわたり動員された旧志布志町、中でも四浦校区住民は、日常生活を攪乱され、その精神的、経済的被害は甚大なものがあると聞く。 そこで、市長は、「志布志事件」の影響調査とそれに基づくサポート施策を実施する考えはないかを問う。 (3) 「志布志事件」の再発を防ぐために、取調べの録音・録画による可視化の実現が急務であり、本議会においても可視化を求める陳情書が継続審査中であるが、可視化の問題に対する市長の見解を問う。	市長

平成19年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.4)

質問者	件名	要旨	質問相手	の方
7 藤後 昇一	2 本市の財政施策運営について	(1) 昨年の6月20日、北海道夕張市が財政再建団体の指定を申請し、事実上自治体破綻した。全国の自治体を震撼させた夕張ショックの直接的で最大の要因は、不適切な財務処理による赤字隠蔽と第3セクターによる観光事業への歯止めなき投資と借入れであった。 そこで、本市の「ボルベリアダグリ」等の公営企業や「やっちくふるさと村」等の第3セクター企業の財務状況と今後の運営方針について問う。 (2) 自治体が最悪の財政破綻に陥らないためには、主権者である市民が財政の現状を誤りなく掌握できる財務情報の開示と、議会の正常なチェック機能の行使が不可欠である。それを実現する方策として、以前より提案されている発生主義、複式簿記の導入による「バランスシート」や「行政コスト計算書」の財務書類の作成をさらに進めて、公営企業、第3セクターとの連結会計による債務情報等の開示や将来にわたる財務運営のシミュレーション等を研究、作成する考えはないか、市長の見解を問う。	市	長
8 立山 静幸	1 地域活性化住宅建設の促進について	(1) 山重地域に活性化住宅(P.F.I)の実施を	市	長
	2 高齢者福祉の充実について	(1) 認知症の現状について (2) 認知症の増加に対する今後の取組について	市	長
	3 体験・交流型観光の推進について	(1) 有明町川西地区に体験・交流型観光の体制整備を (2) モデル民宿の取組について	市	長
	4 学校教育と文化振興について	(1) 学校教育に市内の施設利用を (2) 合併3周年か5周年記念事業として、のど自慢等の実施の取組について	教育委員 市	長 長
	5 施政方針について	(1) 市長のマニフェストの実施について (2) 市長・職員が一丸となって「市民の幸せ」のため全力を尽くす意気込みについて	市	長
9 小野 広嗣	1 子育て支援の充実について	(1) 妊娠・出産にかかわる支援の拡大について問う。 ①不妊治療の助成について ②妊婦検診の無料券の拡充について ③出産一時金の増額について	市	長
	2 生活保護について	(1) 生活保護受給者の適正化と自立支援対策の取組について問う。	市	長

平成19年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.5）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
9 小野 広嗣	3 防犯対策について	(1) ヤミ金融や架空請求、悪徳商法等による住民の被害状況と被害の未然防止対策について問う。	市長
	4 教育行政について	(1) 子供の読書活動を推進するための学校図書館の図書整備の充実について問う。	教育委員長
10 木藤 茂弘	1 道路行政について	(1) 東九州自動車道大隅～鹿屋串良間の工事着手に伴う、市の事務組織の充実と協力体制を取る職員の配置について (2) 地域高規格道路松山～有明間が来年度中の開通見込みであるが、県道飯野・松山・都城線は市に移管されるのか。その対応は。 (3) 県道柿之木・志布志線弓場ヶ尾地区改良工事の促進策について	市長
	2 岳野山の道路管理について	(1) 管理主体は市なのか。干支の石造が建立されている手前、道路の安全管理について	市長
	3 地上デジタルテレビ放送2011年全面移行は大丈夫なのか。	(1) 本市において難視聴地区があるのか。 (2) 市営住宅等の共同アンテナの対応は。 (3) 移行に対して、市としては対策を考えておられるのか。	市長
11 長岡 耕二	1 畜産振興について	(1) 志布志市の鳥インフルエンザ対策について (2) 輸入飼料・牧草価格の高騰を受け、対応は考えていないか。	市長
	2 教育行政について	(1) 潤ヶ野小学校の体育館が、建て替えでなく改築になった理由を示せ。 (2) 建て替えと改築の予算の違いを示せ。 (3) 建物の耐震度調査の結果と基礎部分の強度は大丈夫か。 (4) 災害時の避難場所の確保は。 (5) 建て替えを望む地域住民の強い声にどう対応するか。	教育委員長 市長
12 金子 光博	1 福祉施設について	(1) 火葬場（紫雲園）は28年を経過し施設の老朽化が進んでいるが、今後の考え方は。	市長
	2 県道整備について	(1) 泰野地区、柳橋～弓場ヶ尾間の19年度の見通しは。	市長
13 小園 義行	1 本庁移転について	(1) 本庁機能を志布志町に戻す考えはないか。 (2) 合併による人口移動が期待できないときは、人口の多い地域に本庁機能を置くべきと考えるがどうか。 (3) 各支所（本庁を含めて）の窓口対応等の状況を問う。	市長
	2 保育所民間移管について	(1) 公立保育所をすべて民間移管したときに、待機児童が発生する心配はないか。	市長

平成19年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.6）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
13小園 義行	3 税の徴収について	(1) 過年度分の税に対する徴収金は、本税優先の原則は守られているか。 (2) 介護保険「要介護認定者」へ障害者控除が受けられることの周知徹底は十分にされているか。	市長
	4 高齢者福祉について	(1) 敬老祝金の条例改正の考え方を問う。	市長
	5 学校教育について	(1) 特別支援教育は、今後どう具体化されていくのか。 (2) 給食費の還付についての考え方を問う。	教育委員長
14下平 晴行	1 農業政策について	(1) 農地災害復旧事業補助金の取扱いについて	市長
	2 道路行政について	(1) 県道3号線の進捗状況について	市長
	3 環境政策について	(1) 地球温暖化対策について (2) 粗大ゴミ等の個別収集について (3) 清掃センターの管理について (4) 環境特区（オムツ）の取組について	市長
15上野 直広	1 畜産振興について	(1) 子取り用雌牛の規模別戸数・頭数を問う。 (2) 規模拡大策について問う。 (3) 後継者の支援を急がなければならないと考えるが、市長はどう考えるか。	市長
	2 定住促進について	(1) 団塊世代の状況を問う。 (2) 全国各地での人の誘致策を問う。 (3) 本市は人口減少地域である。人の誘致策の考えはないか。	市長

平成19年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 迫田 正弘	1 豪州との経済連携協定(EPA)締結交渉について	(1) 今後の交渉次第では、農畜産物の関税撤廃等、本市農業に大きな打撃を受ける可能性があるが、これに対する市長の見解と対応策について問う。	市長
	2 公立保育所の民間移管について	(1) 保護者に対する説明会の結果はどうであったか。踏まえて、今後の考え方について問う。 (2) 民間がすべてではないと思うが、保護者の選択肢の一つとして、公立保育所を残す考えはないか。 (3) 民間移管が地域商店等に及ぼす影響について	市長
	3 防災無線について	(1) 防災無線のデジタル化に向けての対応策について ① 現在松山地区は、全戸に戸別受信機が設置されているが、公平な立場から、全市に拡大する考えはないか。 ② 整備にかなりの経費が見込まれるが、基金を積み立ててはどうか。	市長
	4 遊休施設の利活用について	(1) 旧食糧事務所松山支所の活用策について ① 旧食糧事務所松山支所が廃止され、遊休施設となっており、現在競売に付されている。市が取得若しくは借り受け、保健福祉施設や社会教育施設等として活用する考えはないか。 (2) 県営特農事業尾野見地区畑かん施設について ① 曾於東部畑かんの完全通水に伴い、尾野見地区畑かん施設が遊休施設となるが、用途を変更し、水利及び施設を上水道へ転用する考えはないか。	市長
2 玉垣大二郎	1 東九州自動車道整備計画について	(1) 地権者説明会の内容、タイムスケジュールを問う。 (2) 地権者からどのような質問があったのか。 (3) 今後の対応は、どのようにするのか。	市長
	2 学校行政について	(1) 学習環境の整備について	市長

平成19年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.2）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
3 西江園 明	1 ごみ分別について	(1) ごみ収集の在り方について問う。 ① リサイクル率が全国で4位という報道があったが、市長の感想を聞く。 ② 分別について、水洗いをするにより、逆に河川等が汚れるのではないか。 ③ 紙の分別の種類が多すぎるのではないか。 ④ おじやったもんせクリーン大作戦等、各種クリーン作戦において、ボランティアで集めたごみを洗う必要があるのか。洗う手間がかかるため、参加が少なくなるのではないか。	市長
	2 街灯（防犯灯）について	(1) 自治会（各集落）内にある街灯について ① 現在の電気料の支払について、平成18年度は、どうなっていたのか。旧町それぞれ違いがあるのか。 ② 違いがあるとすれば、今後どうするのか。	市長
4 小野 広嗣	1 防災・防犯対策について	(1) 耐震改修促進計画を策定し、補助制度の導入も含めた住宅の耐震診断・耐震改修の促進を図るべきではないか。 (2) 防犯・防災情報を市のホームページや登録希望者携帯メールを通じて、リアルタイムに提供できないか。	市長
	2 水道事業について	(1) 市民に安価で安全な水を安定的に供給するための現状の取組と今後の展望について問う。 (2) 限りある資源である水を有効利用するための節水及び断水対策について問う。	市長
	3 スポーツ振興について	(1) 志布志運動公園を中心とした総合的なスポーツゾーンを形成し、スポーツ振興を図るべきではないか。	市長 教育委員長
5 宮田慶一郎	1 各校に対するビロウ樹鉢配布について	(1) ビロウ樹を鉢に植えるのは無理ではないか。	市長 教育委員長
	2 水道事業について	(1) 大迫及び森山水源のことの投資とその効果について	市長
	3 旧志布志町にミニ歴史博物館を設置する考えはないか	(1) 旧志布志町の旧家に眠る歴史的宝物を保存し、観光に役立てるつもりはないか。	市長 教育委員長

平成19年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
6 岩根 賢二	1 イメージソングの活用策について	(1) 今年1月、市誕生一周年記念式典で決定した市のイメージソングをもっと活用すべきと考えるが、市長の考えはどうか。	市長
	2 健康増進策について	(1) 施政方針に、「『心』かよい合い若さあふれる元気なまち」を目指すとする。健康で明るいまちづくりのために、「3・3歯みがき」や「メタボリック解消」、「受動喫煙解消」等に、全市的に取り組む考えはないか。	市長
	3 決算書の調製について	(1) 「決算」は早期調製が望ましいとされるが、平成18年度分は、いつ提出の予定か。 (2) 「主要施策の成果説明書」は、施政方針に沿って体系的に示してはどうか。	市長
7 八久保 壹	1 防災対策は万全か	(1) 志布志市の防災基本計画について (2) 災害時の体制について (3) 昨年の水害の教訓について (4) 防災組織活動の重要性について	市長 教育委員長
	2 志布志市の観光対策について	(1) 観光政策と観光戦略会議の経過について (2) 観光戦略と観光資源の見直しについて (3) 志布志市の活性化と観光行政について	市長
	3 地域間格差について	(1) 志布志の現状把握について (2) 消防・教育・農業・自然環境の保持について (3) 行政としての格差への施策について	市長 教育委員長
8 長岡 耕二	1 地場産業の発展について	(1) 上海・香港・大阪等で志布志の物産展は考えられないか。 (2) 地産地消の今後の取組について	市長
	2 ポートセールスについて	(1) ポートセールスの現状と今後の計画を問う。	市長
9 宮城 義治	1 農業後継者対策について	(1) 専業農家の数と後継者の有無について (2) 後継者と新規就農者の確保対策は。	市長
	2 行政相談員制度の導入を	(1) 市職員全員を地域の相談員、あるいは行政事務連絡担当員に任命することについて	市長
10 東 宏二	1 観光行政について	(1) 種子屋久航路を開設して、高速船の誘致はできないか。 (2) 安楽とどろ溪谷を整備して、市の景勝地に指定する考えはないか。	市長
	2 道路行政について	(1) 旧志布志町町原、中央クリニック付近の生活道の整備はできないか。	市長

平成19年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
11小園 義行	1 本庁舎移転について	(1) 市長として1年4箇月を経過して、現在の所信を問う。 (2) 各種の大きなイベント等、志布志市文化会館で行われている現状を考えると、本庁機能を志布志支所に移す考えはないか。	市長
	2 消費生活相談員の設置について	(1) 金融庁が4月に、「多重債務問題改善プログラム」を決定した。本市でも、相談員を置き、多重債務者の問題解決を支援する考えはないか。	市長
	3 国民健康保険について	(1) 昨年9月議会で、国保法第44条に基づく一部負担の減免制度についての質問で、周知徹底をしていくと答弁されているが、減免制度の要綱作成等、どのように取組をされているか。	市長
	4 環境行政について	(1) 本市は、合併浄化槽の普及に積極的であるが、その前提となる側溝等の未整備地区の解消を、どのように各課と検討されたのか。 (2) 二酸化炭素排出量削減に対する具体的な取組はどうか。	市長
	5 農業行政について	(1) 農業公社で研修をされ、独立していかれる就農者への支援は、十分対応されているか。 (2) 志布志市農業生産対策補助金の考え方について問う。	市長
	6 高齢者福祉について	(1) 地域ふれあい交流事業補助金は、当初予算では全く提案されていない。1年限りと説明があったが、復活した大きな理由は何か。 (2) 志布志地区の乗合タクシーは、有明・松山方式と同じ方法で運行することは検討されなかったのか。	市長
	7 教育行政について	(1) 給食費の還付についての運営審議会での議論は、どのような結論になったのか。 (2) 保護者への説明と今後の対応はどうか。	教育委員長

平成19年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.5）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
12鶴迫 京子	1 一般質問のその後の経過と方向性について	(1) 平成16年3月議会（旧志布志町）の一般質問 ① 志布志市文化会館のバリアフリー化について ア 志布志市文化会館のリニューアル事業計画の内容と今後の方向性を問う。 (2) 平成18年9月議会の一般質問 ① 志布志運動公園周辺の整備について ア ふれあい広場・多目的広場下の公園とアピア下の緑地公園について、どう対応されたか。 (3) 平成18年12月議会の一般質問 ① スクールカウンセラーについて検討されたか。 ② AED（自動体外式除細動器）についての取組は。	市長 教育委員長
	2 少子化対策について	(1) 鹿児島県の「かごしま出会いサポート事業」にならって、本市でも少子化対策の拡充として、独身の男女の出会いの場を企画する考えはないか。	市長
13下平 晴行	1 農業政策について	(1) 災害対策及び農地有効利用として、中山間地域総合整備事業を導入するための行政指導はできないか。	市長
	2 公選法違反事件（志布志事件）について	(1) 人権を考える会の要請について (2) 人権尊重都市宣言の制定について	市長

平成19年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 藤後 昇一	1 国民宿舎ボルベリアダグリの指定管理者の問題と今後のまちづくりへの関連と今後の展望について	<p>(1) 6月定例会でのボルベリアダグリの指定管理者の指定についての議案は、市民の高い関心と呼ぶと同時に、議会の否決という結果に対し、地元マスコミも論評付きで報道した。6/29「域外資本の参入が地域経済を衰退させる。」「ダグリ岬活用の代替案とまちづくりの展望を議会も示す責任がある。」（南日本新聞）、7/9「6,500万円をフイにした」「市民の税負担が続く」「市民にとって不利益になる議会の議決」（南九州新聞）等である。これらの報道に対しての市長の見解を問う。</p> <p>(2) 平成18年度の志布志市観光開発公社の事業・決算報告書も提出され、ボルベリアダグリの国民宿舎事業の18年度の業績も確定したと思うが、その内容、結果を問う。 併せて、指定管理者の指定に向けての開発公社の今後の展望を、ノルマである納付金6,500万円の見通しと関連して市長の見解を問う。</p> <p>(3) ボルベリアダグリの活性化のため「休暇村サービス」利活用等があるが、検討されたか見解を問う。</p> <p>(4) 国土交通省は、6月に、観光を低迷している地方経済活性化の柱にしようと「観光立国推進基本計画」を立案し、閣議決定した。その内容は、国内観光旅行消費額を05年度の24兆円から10年度に30兆円にする目標を立てて、様々な方策を提案している。本市もボルベリアダグリの活性化と、さんふらわあ利用促進等の観光事業を軸とした「内発的発展」を目指した地域経済自立のまちづくり政策を推進することが必須と考えるが、市長の具体的な方策を問う。</p>	市長

平成19年第3回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
2 坂元修一郎	1 近代農業の諸問題について	(1) バイオ燃料の実用化に向けた取り組みが国内各地で始まっているが、本地域での取り組みは。 (2) 海外でのバイオ燃料生産の影響で輸入飼料の高騰が続いているが、環境にも配慮した国内自給のための耕畜連携の飼料供給推進について (3) ポジティブリスト施行後1年が経過したが、本市の農業に与えた影響と、施行後の安心・安全な作物づくりの状況は。 (4) 東部畑かんの全面通水が開始されるが、本市農業への貢献と今後の取り組みについて (5) 国は集落営農を推進しているが、本市における組織づくりの状況はどうか。	市長
3 小野 広嗣	1 母子家庭の支援策について	(1) 母子家庭は、児童扶養手当制度の見直しなど、厳しい経済情勢の中で一層不利な状況に置かれようとしている。母子家庭の増加傾向と生活実態及び母子家庭が将来に希望を持てるような支援策について問う。	市長
	2 子育て支援について	(1) 生後4ヵ月までの全戸訪問事業(こんには赤ちゃん事業)や育児支援家庭訪問事業の推進状況について問う。	市長
	3 介護保険について	(1) 改正介護保険制度から1年余り、市が責任を持って実施する地域包括支援センターを拠点にした介護予防への取り組みは、軌道に乗っているのか。 (2) 介護事業者の認定取り消し、立ち入り権限も強化されている県と、保険者である市との連携はどのように行われているのか。	市長
	4 多重債務対策について	(1) 多重債務に陥り、生活に苦しむ市民を一刻も早く救済するための体制づくりと、中学生に対する金融教育について問う。	市長 教育委員長
4 木藤 茂弘	1 入札制度改革の考え方について	(1) 一般競争入札の導入について	市長
	2 イチゴ産地づくりにおける炭疽病対策について	(1) 健全苗の確保はできているのか。 (2) 今後の健全苗供給体制の整備について	市長

平成19年第3回志布志市議会定例会一般質問(No.3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
4 木藤 茂弘	3 新生「志布志市」本庁、支所周辺の景観について	(1) 旧町時代の看板等の整理、整備について	市長
	4 歴史のまちづくり「基本構想」について	(1) 学校施設の耐震補強工事にも今後取り組まなければならないと思うが、財政上、実施可能な歴史のまちづくり「基本構想」について (2) 進める組織体制について	教育委員長 市長
5 八久保 壹	1 志布志港へのアクセス道路について	(1) 高規格道路の終点(取付け地点)は、どこに予定されているのか。 (2) 高規格道路の使命と果たすべき機能について (3) アクセス(取付け位置)の重要性について (4) 新港部への直結はしないのか。	市長
	2 「スポーツ振興」について	(1) 今年のサッカーフェスティバルに、市としてどのようにかわり、取り組まれたのか。 (2) スポーツの持つ特性をどう考えるか。 (3) スポーツ振興のために温かい支援策を示せ。	教育委員長 市長
6 丸山 一	1 農業行政について	(1) 早期米不作の現状認識とその後の対応について	市長
	2 通山・一丁田地区の防災について	(1) 線路跡地の排水対策について (2) 町境から海岸への防災避難道路について (3) 通山地区からの排水路延長について (4) 安楽川右岸堤防工事と海岸の護岸工事について (5) 鮫島坂の道路改良について	市長
7 上野 直広	1 保育所について	(1) 民営化によるメリット、デメリットについて問う。 (2) 保育の在り方も、多くの青少年事件に関係しているのではないか。 (3) 質の高い保育の環境を目指す必要があるのではないか。	市長

平成19年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
8小園 義行	1 公立保育所の民間移管について	(1) 民間移管を進める理由と自治体の公的責任をどのように考えているか。 (2) 住民（保護者）への十分な説明と理解を求める対応をどのように進めてきたか。 (3) 議会で陳情の審査が行われているが、そのことに対する認識を問う。 (4) 移管先選考委員会の状況はどうか。	市長
	2 後期高齢者医療制度について	(1) 制度発足に対する市長の認識を問う。 (2) 対象者数と、現在子供等の扶養家族になっている人は保険料を支払う必要がないが、新制度は負担が課せられる。こうした人がどれくらいいるのか。 (3) 月15,000円以下の普通徴収の対象者はどれくらいか。	市長
	3 生活保護行政について	(1) 北九州市等で起きている状況を、市長はどのように受けとめているか。 (2) 本市の相談に対する申請率と開始率は、どれくらいになっているか。	市長
	4 福祉タクシーについて	(1) 志布志町地域の昨年度の利用実績はいくらか。 (2) 志布志町地域においても、有明町、松山町地域と同じ方式に変えていくように見直しを検討すると答弁されているがどうか。	市長
	5 福祉行政について	(1) 組織の見直し等がされていく中で、保健師の退職等も考えて採用が予定されているが、本市の保健師の配置は十分か。	市長

平成19年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.5）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
9 鶴迫 京子	1 若者への支援と育成について	(1) 本市の青年団活動に対して、現状をどのように認識しているか。 (2) イベント「さんふらわあクルージングパーティーinしぶし」について ① 第1回実行委員会（志布志市青年団連絡協議会）での市長の感想はどうであったか。 ② 市の支援策は、12月23日のイベントに向けて、どのように図られていくのか。 (3) 青年団活動に対する本市の支援の在り方はどうか。また、育成はどのようにしていかれるのか、今後の方向性を伺いたい。 (4) 若者の市外流出対策として、本市ではどのような取り組みがなされているか。	市長 教育委員長
	2 救急救命について	(1) AED（自動体外式除細動器）について ① AED設置後の状況と市民の反応はどうか。また、市民への周知及び啓発はどのような方法とするのか。 ② 消防本部職員を講師にした市職員へのAED操作方法を学ぶ普通救命講習会は開かれたのか。また、現在、講習終了証を持っている職員は何人いるのか。市職員全員の習得を目指す計画が立てられているのか。 ③ 6月議会での一般質問、「AEDをすべての小・中学校25校へ配置せよ」に向けてのその後の取り組みはどうか。 ④ 医療の確保は図られているか。現況と問題点はないのか。対策はとられているか。また、救急医療体制の整備は万全かどうか。	市長 教育委員長
10下平 晴行	1 サポート志布志アピアの商業政策について	(1) 株を50%以上所有している志布志市が、代表取締役社長になって経営に取り組むべきだと思うがどうか。 (2) 2階のコミュニティー施設が全体の13.1%を占めており、償還について大変な重荷になっているが、利活用についてどのように考えているか。	市長

平成19年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.6）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
10下平 晴行	2 過疎地域の活性化対策について	(1) 過疎地域は少子高齢化で、学校運営はもちろん、公民館（集落）の運営が大変厳しい現状である。定住化を促進するために、地域活性化住宅を設置する考えはないか。	市長

平成19年第4回志布志市議会定例会一般質問(No.1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 迫田 正弘	1 県からの権限委譲を受けることについて	(1) 県から市町村への権限委譲プログラムに基づく、農地転用の許可権限及び農地等の転用のための権利移動の許可権限について、受託する考えはないか。	市長
	2 畜産振興策について	(1) 畜産振興の中核をなす志布志市畜産振興協議会の設立はできないか、考え方を問う。	市長
	3 指定管理者制度について	(1) やっちくふるさと村の設置目的は、地域の資源及び特産品の有効利用、ふるさと情報の発信並びに市内外の住民との交流及び連携による活力ある地域づくりに寄与するとあるが、この目的に沿った運営がなされているか。 (2) やっちくふるさと村使用料の減免、免除の考え方について問う。	市長
	4 地域経済活性化対策について	(1) 雇用創出のための企業誘致について、取組状況と、その成果を問う。	市長
2 西江園 明	1 高速道路網について	(1) 東九州自動車道計画のその後の経過を問う。 ① 地域を二分する計画案が示されたが、その後見直しがあったのか。 ② このような地域に大きな不安をもたらした計画について、市長の見解を問う。 ③ 具体的な回答は、いつ頃か。	市長
		(2) 都城・志布志道路について ① 東九州自動車道とのアクセスの見込みを問う。 ② 年間どのくらいの事業費が投入されているのか。	市長
	2 保健行政における検診の在り方について	(1) ガンの発見ができなかった検診の在り方について問う。 (2) 行政の実施する検診の受診率は低い、民間がすると受診者が多いが、これをどのように思うか。 (3) 受診率の向上の目標をどのくらいと考えているのか。	市長

平成19年第4回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
2 西江園 明	3 国際港を持つ志布志市の姿について	(1) 外国人の訪れるまちの玄関・窓口の在り方について ① 国際港を持つまちの姿は、どうあるべきと考えるか。 ② 外国船の乗組員のための案内板の現況はどうか。 ③ 乗組員が訪れる店舗に案内板を設置する計画はないか。	市長
		(2) 行政の窓口・玄関について ① 研修等で長期滞在する外国人は、どのくらいいるのか。 ② 窓口で日本語のできない外国人が来たときの対応はどうしているのか。 ③ 志布志市の木と決まった「びろう」を市役所本庁のどこに植えているのか。 ④ さんふらわあの発着する大阪南港には、鹿児島県や志布志市の案内やパンフレットは置いていないのか。	市長
	4 商工業の活性化と合併特例債について	(1) 商工業の現況をどのように認識しているか。 (2) 昨年、商工業の後継者育成と活性化のために、各々が持つ技を紹介する機会を設ける考えはないかと質問したが、その後どうなったか。 (3) 衰退している商店街の一部でも、人が集まる施設を含め、活性化するまちづくりは考えていないのか。 (4) 特例債を投入して、商店街の活性化を図る考えはないか。 (5) 今まで、建設事業にどのくらい特例債を投入しているのか。 (6) 今後、建設事業に投入する特例債の事業費はどのくらいか。	市長
3 小野 広嗣	1 情報化の推進について	(1) 総務省が策定した「新電子自治体推進指針」では、2010年度までに「利便・効率・活力を実感できる電子自治体の実現」を目標にしているが、本市の推進状況はどうか。 (2) 市民が安心して利用できる電子自治体を構築するためにも、情報セキュリティの維持、強化に取り組む必要があるのではないか。	市長 教育委員長

平成19年第4回志布志市議会定例会一般質問(No.3)

質問者	件名	要旨	質問の方 相手方
3 小野 広嗣	2 発達障害児の支援について	(1) 発達障害児支援の基本は、早期発見・早期療育にある。早期発見で多くの子供たちを救うためにも、5歳児検診の導入を図るべきではないか。	市長
	3 教育行政について	(1) 平成19年度全国学力・学習状況調査の結果をどのように分析しているのか。また、その分析結果を今後どのように生かしていくのか。 (2) 文部科学省は、明年度より地域全体で公立小・中学校の教育活動を支援することをねらいとした学校支援地域本部(仮称)を設置する方針であるが、本市はその方針に十分対応できる状況にあるのか。	市長 教育委員長 教育委員長
4 毛野 了	1 本市の農業振興とその取組について	(1) 集落営農組織と農業農村家業再生事業について	市長
	2 県道整備の進捗状況について	(1) 柿ノ木・志布志線について	市長
	3 産業振興と企業誘致について	(1) 遊休地の活用について	市長
	4 国民宿舎の指定管理者導入について	(1) 蓬の郷とボルベリアダグリについて (2) 指定管理者の選定委員の人選は適性だったのか。 (3) 志布志市観光開発公社について	市長
5 鶴迫 京子	1 少子化対策について	(1) 平成19年1月から県が実施しているかごしま子育て支援パスポート事業を導入する考えはないか。	市長
	2 戦没者追悼式について	(1) 市長の現状認識と見解について (2) 学校教育関係の現状認識と見解について (3) 戦争の悲惨さを語り継ぐ「語り部」等の養成は考えられないか。	市長 教育委員長
6 東 宏二	1 防災無線について	(1) 防災無線が聞こえにくい地区が多い。市民から要望の多い個別受信機を設置できないか。	市長
	2 環境衛生について	(1) 生ごみ入れのバケツのふた留めが大半壊れ機能していないが、改善すべきではないか。	市長
7 小園 義行	1 自衛隊への名簿提供について	(1) 中学校、高等学校、大学を卒業する生徒、学生の自衛隊への名簿提供が新聞報道された。本市の対応はどうか。	市長 教育委員長

平成19年第4回志布志市議会定例会一般質問(No.4)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
7 小園 義行	2 要介護認定者の障害者控除について	(1) これまでの取組と、確定申告に向けての広報を含めた対応はどう考えているか。	市長
	3 国民健康保険法について	(1) 国民年金法改正による短期保険証の発行について考え方を問う。	市長
	4 高齢者福祉について	(1) 敬老祝金の節目支給に対する住民の受けとめを、どのように判断しているか。	市長
	5 健康増進法について	(1) 本庁、支所の現状をどう認識しているか。 (2) これまでの議会答弁で、現状の見直しを含め検討するとあるが、どのように検討されたのか。	市長 教育委員長
	6 学校教育について	(1) 学校図書館基準に基づく蔵書の整備は十分か。 (2) 普通教室へのエアコン設置を図り、児童の学習環境を充実させる考えはないか。	教育委員長
8 立山 静幸	1 畜産振興について	(1) 志布志市農業公社へ堆肥散布車の購入を ① 農業公社に対して、堆肥散布車購入の補助対象事業はないか。 ② あるとすれば、堆肥散布車を配備し、畜産振興に資する考えはないか。	市長
	2 志布志市活性化について	(1) 志布志音頭の作詞、作曲の実施により、市の活性化を図る考えはないか。	市長
9 鬼塚 弘文	1 志布志港の活性化について	(1) 志布志港振興対策等調査特別委員会の提言について、当局の考え方を問う。 (2) 新若浜の緑地検討委員会の意見を、市としてどのようにとらえ、県当局に伝えていくのか問う。 (3) 新若浜を含め、港湾周囲の緑地の管理と、スポーツゾーンの見通しについて問う。	市長
	2 市立学校の規模・配置の在り方検討委員会について	(1) 進捗状況と今後の方向性について問う。	教育委員長
	3 農山村の過疎対策について	(1) 住宅、教育、福祉、交通等の政策について問う。	市長 教育委員長
10 下平 晴行	1 街路灯(防犯灯)の設置について	(1) 幹線道路等の街路灯及び自治防犯灯の設置を早急に対応できないか。 (2) 自治防犯灯のモデル地区を設置できないか。	市長

平成19年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.5）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
10下平 晴行	2 補助金等の取扱いについて	(1) 補助金等の基本的な取扱いは公平・均衡が求められるが、校区公民館補助金及び自治会運営費助成金はどうか。 (2) 条例公民館と自治公民館の在り方について問う。	市長 教育委員長
	3 職員等の福利厚生について	(1) メンタルヘルス対策について (2) 分煙機の取扱いについて	市長
11福重 彰史	1 平成20年度予算編成について	(1) 基本的な考え方は。 (2) 重点施策は。	市長
	2 道路行政について	(1) 地域高規格道路（都城・志布志道路）の志布志市内及び全区間の進捗と今後の計画について (2) 東九州自動車道の進捗と今後の考え方について (3) 県道柿ノ木・志布志線、柳橋～弓場ヶ尾間の進捗と今後の見通しについて	市長
	3 農業振興について	(1) 農地の基盤整備を今後どのように計画し進めていくのか。 (2) 遊休農地、耕作放棄地の現状はどのようになっているのか。また、今後の対策は。	市長 農業委員長
	4 福祉行政について	(1) 障害者控除対象者の所得税控除の認定書、交付状況は。今後の認定書の交付についての考え方は。 (2) 介護保険料の軽減に向けたボランティア活動をどのように考えているか。	市長

平成20年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 坂元修一郎	1 茶業振興について	<p>(1) 県の出先機関が統廃合される中、本市にある県農業開発総合センター茶業部大隅分場は、大隅半島の地域特産茶の生産向上と経営安定合理化のために必要な存在である。今後の存続は保証されているのか。</p> <p>(2) 県は「日本一の茶産地づくりチャレンジ事業」の中で、地域に応じた茶産地拡大プランを策定しているが、本市の茶園面積はどの位を目標にしているか。</p> <p>(3) 南部畑かんの茶の防霜については間断散水が検討されているようであるが、今後面積の拡大が予想される中、ファームポンドの増設等の手立ては考えられないか。</p> <p>(4) 畑かんの配管工事が進む中、予定地に入っていない茶団地等への布設要望もあるが、追加工事はできないのか。</p> <p>(5) 畑かん水使用の賦課金の設定は茶農家から不満の声が多く聞かれるが、価格設定の協議はされているか。</p> <p>(6) 石油価格の上昇や開発途上国の肥料需要の拡大等で、世界中の肥料価格が高騰し続けている。堆肥を肥料として利用する時代に来ており、コストの削減や環境保全のためにも、耕畜連携を利用した早急な事業の導入が必要ではないか。</p> <p>(7) 九州各地で防霜ファンの電線盗難が相次いでいるが、防霜時期になり茶農家の不安は大きい。本市での被害状況は。また、盗難防止対策はとられているか。</p>	市長
2 金子 光博	1 道路行政について	<p>(1) 県道改良、柿ノ木志布志線(柳橋～弓場ヶ尾間)の進捗状況について</p> <p>① 20年度当初予算4千万円の内訳はどうなっているか。</p> <p>② 用地買収は、具体的にどの位終わっているのか。</p> <p>③ 本年度に工事着手する場所と延長距離は。</p> <p>(2) 道路案内標識の現状はとても十分と言える状況ではないと思うが、今後の取り組みについて</p>	市長

平成20年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
2 金子 光博	2 保健行政について	(1) 温泉保養施設利用券の利用状況について ① 19年度は45施設、20年度は39施設と協定締結となっているが、減った理由は。 ② 新規の協定締結はないか。	市長
3 岩根 賢二	1 コミュニティFM放送の活用策について	(1) 市の情報発信手段の一つとして、コミュニティFM放送を活用することは考えられないか。	市長
	2 新エネルギービジョンの導入について	(1) 昨年2月に策定された新エネルギービジョンを実現させるために、市長自ら努力する考えはないか。	市長
	3 マニフェストの検証について	(1) 合併後2年を経過したが、市長のマニフェストがいかに行き届いてきたかを市民に検証してもらう場を設ける考えはないか。	市長
4 宮田慶一郎	1 街路事業に伴う並木の景観について	(1) 県道志布志・福山線の関屋口付近の街路事業に伴い植えられた並木が枯れているが、どう考えるか。	市長
5 小野 広嗣	1 限界集落について	(1) 65歳以上の高齢者が半数を超え、共同体としての機能が維持できずに、消滅の危機に直面している限界集落が増えている。本市の限界集落に対する認識と今後の施策の方向性について問う。	市長
	2 寄付条例の制定について	(1) 用途を明確にした上で、市民をはじめ全国から寄付を募ることができる寄付条例の仕組みを取り入れ、市民協働のまちづくりを目指している自治体が増えている。本市でも、このような寄付条例を制定する考えはないか。	市長
	3 環境行政の推進について	(1) 地球温暖化問題をめぐり、京都議定書では日本に対しCO ² などの温室効果ガスの排出量を1990年比6%削減するよう義務付けている。本市でも実行計画に基づき平成24年度までに、対17年度比6%削減を目標に掲げているが、その推進状況はどうか。 (2) 施政方針には、4月24日に全国規模の「地球環境を考える自治体サミット」を開催し、循環型社会や生活様式の見直しについて全国に情報発信するとあるが、その具体的な内容について問う。	市長

平成20年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
5 小野 広嗣	4 通学路の安全対策について	(1) 通学路に関しては危険個所の改善等、徹底した安全対策を講じていく必要があるが、本市の取組状況はどうか。	教育委員長
6 鬼塚 弘文	1 地球環境を考える自治体サミットについて	(1) 全国規模のサミットを本年4月24日に開催予定と示されたが、内容、目的、農業振興との関連を問う。	市長
	2 東九州自動車道、都城・志布志道路について	(1) 早期完成に向けて要望すると言われているが、道路特定財源の確保等、厳しい状況下であるようだが、今後の見通しについて問う。	市長
	3 消防行政について	(1) 団員の確保と資質向上を図り、充実強化に努めると示されたが ① 常備消防……広域合併に伴う負担金と消防力の関係、広域消防運営計画の作成についての取り組みはどうか。 ② 非常備消防……志布志方面隊の再編計画について	市長
	4 スポーツ振興について	(1) スポーツ合宿への支援と誘致促進を目的とした(仮称)「スポーツ団体誘致歓迎推進連絡会」を設置し、官民一体で支援していくとあるが、具体的に示せ。	市長 教育委員長
7 木藤 茂弘	1 組織機構見直しについて	(1) 支所機能として、支所長に総括、調整機能の位置付けをどのように考えているか。 (2) 支所長の執行権限を予算額でどの程度考えているか。 (3) 滞納事務窓口一本化への取り組みについて	市長
	2 民俗芸能保存について	(1) 今後の発表の機会をどのように考えているか。	教育委員長
	3 ピーマン農家の方向付けについて	(1) 低温適応作物への切り替えの検討が必要ではないか。	市長
8 立山 静幸	1 保育所の民間移管について	(1) 平成19年11月15日以後の民間移管に対する反省と現在までの取り組みについて (2) 保護者や地域・議会の皆様の理解を求めながら、引き続き移管を推進するとあるが、どのような理解の求め方を考えているのか。 (3) 移管先を社会福祉法人だけでなく、NPO法人等、希望があれば未経験でも移管対象にすべきと考えるが。	市長

平成20年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.4)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
8 立山 静幸	2 志布志市地球温暖化防止活動実行計画について	(1) 平成24年度までに、二酸化炭素排出量に対17年度6%の削減について、目標達成のためどのような取り組みを実施しているのか。 (2) 市役所職員の取組状況を市民に普及する考えはないか。	市長
	3 歴史の街づくり事業について	(1) 庁内プロジェクトチームの組織づくりと職員の配置について (2) 平成20年度で歴史的環境保全整備計画書づくり、事業認定まで完了するのか。また、地域住民、関係団体等に計画の見直し、今後の進め方について説明する必要があると思うが。	市長
9 上村 環	1 入札制度改革について	(1) 改革の方針と今後の取り組みについて問う。 (2) 地域貢献に対する評価点について (3) 不当要求等に対するマニュアルについて	市長
	2 営農推進について	(1) 畑かん営農の推進体制とビジョンについて (2) 営農技術職員の採用について (3) 農業振興に果たす市の責務について	市長
10 八久保 壹	1 住民サービスへの対応について	(1) 市民が望むサービスにどう対応してきたか。 (2) 選挙公約の実現について (3) 部制廃止後の対応策について	市長
	2 志布志市の活性化について	(1) 人口増対策について (2) 企業誘致について	市長
	3 志布志港湾の機能充実について	(1) 国際交流センター設置について (2) トラックターミナルセンター(基地)の整備について	市長

平成20年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.5)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
11上野 直広	1 農業振興について	<p>(1) 大隅半島は日本の食料基地と言われているが、志布志市のトウモロコシ、小麦、大豆、牧草、野菜等の食料状況はどうなっているか。</p> <p>(2) 遺伝子組み換えトウモロコシの汚染はどうなっているか。そして、表示偽造問題は。</p> <p>(3) 日本の食料基地として食料安泰に取り組むのは責務ではないか。</p> <p>(4) 食料供給の不安定さが増す中で、私達が安心して生活するためには何が大切か。</p> <p>(5) 食料をどうするか。WTO交渉だけが進むようなことになれば、市としても取り返しのつかない事態を招くのではないか。</p> <p>(6) 施政方針の安心安全健康な産地づくり、農業生産コスト削減の取り組みを問う。</p> <p>(7) 人口減少の中で、これに取り組むのは並大抵ではない、どう取り組むか。</p> <p>(8) 農業生産力を高めるためには、包括的かつ本格的に取り組むべきではないか。</p>	市長
12小園 義行	1 施政方針について	<p>(1) 合併して2年経過しての合併効果をどう認識しているか。</p> <p>(2) 本庁・支所のあり方と組織の見直しについて問う。</p>	市長
	2 後期高齢者医療制度について	<p>(1) 新しい制度について市長の考え方を問う。</p> <p>(2) 保険料の減免制度については連合でやられるわけだが、徴収するのは市町村である。申請減免について考え方を問う。</p> <p>(3) 保険料滞納者への資格証明書の発行は機械的にすべきでないと思うが、本市の考え方を問う。</p> <p>(4) 健康診査の対象者をどのように考えているか。</p> <p>(5) 定額制(包括払い制度)は問題があると思うが、このことについてどう認識しているか。</p> <p>(6) 住民に対する説明会の計画はどうか。</p>	市長
	3 児童福祉について	<p>(1) 公立保育所の耐震診断は行われていないが、今後の考え方を問う。</p> <p>(2) 保育士の待遇改善について問う。</p>	市長

平成20年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.6）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
13下平 晴行	1 教育行政について	(1) 給食費の滞納を無くすために保護者との契約制を導入している先進地があるが、どうか。 (2) 弁当の日（子供の手作り）を実践して、親子のふれあいや親のありがたさ、食物の大切さ、給食の残渣の減少等の結果を出している学校があるが、導入する考えはないか。	市長 教育委員長
	2 環境政策について	(1) 環境対策として4Rが基本であるが、どうか。 (2) 「ごみゼロのまち」を目指すために、空き缶等のポイ捨てや犬等の糞の未処理の対策として、環境美化条例等は設置できないか。 (3) 清掃センターの維持管理について	市長
	3 自治行政について	(1) 集落未加入世帯が増えている現状をどのように受け止めているか。 (2) 集落及び公民館の運営が厳しくなっているが、転入時の加入促進はどのように図っているか。 (3) 市営住宅等の入居申込書の制約に集落加入用件はできないか。	市長
	4 財政について	(1) 地方債発行の考え方について	市長

平成20年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 林 勇作	1 ダグリ公園施設の指定管理について	(1) 指定管理者の管理運営について問う。 (2) 納付金の契約について問う。 (3) 従業員の雇用について問う。	市長
	2 志布志市観光開発公社の現状について	(1) 寄附行為について問う。 (2) 解散及び残余財産の処分について問う。 (3) 今後の取扱いについて問う。	市長
2 岩根 賢二	1 合併問題について	(1) 合併に関する大崎町の動向について、どのような感想を持っているか。また、今後どのように対処する考えか。	市長
	2 少子化対策について	(1) 子育てで日本一のまちづくりを実現させるために、企業や諸団体との連携を深めていく考えはないか。	市長
	3 地域活性化対策について	(1) マニフェストの第一番目に掲げている「新自治会組織の立ち上げ」を、今後どのように進めていく考えか。	市長
3 小野 広嗣	1 特定健診について	(1) 4月から生活習慣病の発見並びに生活指導による予防を主な目的に、特定健診制度がスタートしたが、その推進状況と今後の取組について問う。	市長
	2 リサイクルの推進について	(1) 携帯電話には、金、銀などの貴金属とともにリチウム、インジウムなどのレアメタルが含まれているため、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の観点から適切な処理と有用資源の回収に大きな期待が寄せられている。回収への協力が環境への貢献にもつながる携帯電話リサイクルの推進を図るべきではないか。	市長
	3 食の安全について	(1) 食の安全が脅かされる中、市民への安心できる食生活の情報提供など、食の安全を守るための対策が急務である。本市の取組状況について問う。 (2) 学校給食の安全な食材の確保と地産地消の取組状況について問う。	市長 教育委員長
	4 学校の耐震化の推進について	(1) 学校施設は、地震等の非常災害時に児童・生徒の生命を守るとともに、地域住民の緊急避難場所としての役割も果たすことから、その安全性の確保が不可欠である。耐震補強策を取り入れるなど、学校施設の耐震性を向上させるべきではないか。	教育委員長

平成20年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.2）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
4 西江園 明	1 道路行政について	(1) 市道にある街灯の維持費は今後どうなるのか。 (2) 今後市道にもっと街灯を増やす計画はないのか。 (3) 学校単位でスクールゾーンの通学路点検を行った結果をどのように処理しているのか。	市長 教育委員長
	2 志布志の木びろうについて	(1) 今後の植樹計画はないのか。	市長
	3 教育行政について	(1) 公民館の指定管理者制度導入計画で、公募方式から非公募方式になった理由は何か。 (2) 今後、条例公民館、図書館は指定管理者制度をいつ導入するつもりか。 (3) 志布志町の公民館主事3人が同時に退職したが、これをどのように認識しているか。	市長 教育委員長 教育委員長
	4 大崎町との合併問題について	(1) 市長の見解を問う。	市長
5 丸山 一	1 道路行政について	(1) 海岸に国道220号のバイパス道路をつくれ。	市長
	2 農地・水・環境について	(1) コスモス畑をアピールせよ。	市長
	3 防火水槽について	(1) 設置基準はどうなっているか。	市長
	4 防災対策について	(1) 一丁田・通山地区の総合的防災対策はその後どうなったか。	市長
6 立山 静幸	1 茶の振興策について	(1) 平成20年度一番茶の価格低迷に対して、どのような対応策を考えているのか。 (2) かぶせ茶等、付加価値対策の実施をしているのか。 (3) 借入金等の利息補給支援策を考えるべきと思うが。	市長
	2 肉用牛の振興策について	(1) 5月競り市の価格低迷をどのようにとらえているか。 (2) 濃厚自給飼料作付指導に力を入れるべきと考えるが。 (3) 借入金等の利息補給支援策と経営安定強化策に努力すべきと考えるが。	市長

平成20年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
7 上野 直広	1 畜産振興について	(1) 畜産飼料の高騰が止まらない。市にとっては大問題である。このことをどうとらえているか。 (2) 自給率向上の具体策をどう考えているか。 (3) 市の農業政策を明確に示すべきではないか。	市長
	2 教育振興について	(1) 2006年OECD学力調査で、日本の15歳の学力が落ちているが、原因は何か。 (2) この原因と教育基本法改正との関係は。 (3) この改正で目指すのは何か。	教育委員長
8 長岡 耕二	1 農業振興について	(1) 厳しさを増す農家への対応の基本的考え方を問う。 ①飼料高騰による畜産農家への対応 ②価格下落による茶農家への対応 ③燃料高騰によるピーマン農家への対応 (2) 各支所の職員の減少の中、今のままの対応でよいか。	市長
	2 学校給食について	(1) 新給食センターの運営での食育をどう考えるか。 (2) 地元農産物利用をどのように図るか。 (3) 食の安全性管理、食品管理対策は万全か。	教育委員長 市長
9 小園 義行	1 後期高齢者医療制度について	(1) 3月議会での答弁に対するその後の対応について問う。	市長
	2 国保について	(1) 条例改正で国保税の引上げが提案されているが、住民の生活実態等を考えたときに、理解は得られないと思う。国保運営に対する考え方を問う。	市長
	3 生活保護について	(1) 生活保護適正実施推進事業の提案があるが、考え方を問う。 (2) 現状のスタッフでは対応が難しいのか。	市長
	4 児童福祉について	(1) 志布志町の田之浦保育所が休園しているが、経過と今後の対応について問う。 (2) 児童福祉にかかわる人の異動は、短期間で行われると児童や保護者との信頼関係を構築するのが困難になると考える。考え方を問う。	市長

平成20年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.4)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
10鶴迫 京子	1 ふるさと納税について	(1) 制度についての現状認識と市長の思いはどうか。 (2) 制度の開始に向けてのこれまでの本市の取組と、現状及び今後の方向性はどのようになっているのか。 (3) 制度の寄附金の使いみちをどのように考えているのか。特化するのか。 (4) 寄附金の使いみちを景観づくりに特化し、「志布志ふるさと景観条例」(仮称)の制定は考えられないか。 (5) 特化して「国際の森にオアシスを！」のキャッチフレーズで、最優先に国際の森に水を引き、本市の観光の目玉にすべきではないか。	市長
	2 観光、教育行政について	(1) 国際の森、大師公園(志布志町天神)の管理、整備について問う。 (2) 本市の歴史民俗資料の保存の現状はどうなっているのか。 (3) 本市の歴史民俗資料を一箇所に集め展示し、同時に鑑賞できるように給食センター(志布志町)の跡地利用は考えられていないか。 (4) 観光資源を開発し、現存するものも整備しながら、本市の広域的な観光ルートづくりは考えられないか。	市長 教育委員長 教育委員長 市長 教育委員長
11下平 晴行	1 家庭用火災警報器の設置の取組について	(1) 消防法により家庭用火災警報器の設置が義務付けられたが、取組はどうか。 (2) モデル地区を設置できないか。 (3) 弱者に対するの援助は考えられないか。	市長
	2 補助金等の取扱いについて	(1) 補助金等の見直しについて、19年度中に方針を決定し、廃止を含めた見直しをしていくとのことであったがどうか。 (2) 校区公民館補助金の調整について、地域ふれあい交流事業の補助金を上乘せしているが、補助金の在り方をどう考えているか。	市長 教育委員長

平成20年第3回志布志市議会定例会一般質問(No.1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 岩根 賢二	1 教育行政について	<p>(1) 平成19年2月に「学校の規模・配置の在り方検討委員会」を設置し、学校の適正規模や将来を見据えた学校区の見直し等が検討されているが、その方向性を示す時期に来ているのではないか。</p> <p>(2) 小・中学校の学力低下が懸念されるが、今後学力向上のためにどのような対策を考えているか。また、就学援助と学力の関連がうんぬんされているが、本市の現状と対策はどうか。</p> <p>(3) 「放課後子ども教室推進事業」は、子供の安心・安全のため、また地域との交流を深める意味でも必要と思うが、取り組む考えはないか。</p>	市長 教育委員長
2 丸山 一	1 観光行政について	(1) 環境省が「平成の名水百選」に選定した普現堂湧水源のPRを、どのように図る考えか。	市長
	2 LEDの普及について	(1) LED使用の信号、街路灯、電光掲示板、室内灯の設置推進に努めるべきではないか。	市長
3 八久保 壹	1 志布志市の活性化について	<p>(1) 多くの市民は、合併しても何も変わらないという不満の声が多い。その認識について、どうとらえているのか。</p> <p>(2) 低迷する行政に対する市民の不満に対して、今後どのような対策で臨まれるのか。</p> <p>(3) 活性化は人なしでは成し得ない。志布志市に人をもっと呼び込む必要がある。それに向かった具体策はあるのか。</p> <p>(4) 志布志市は「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち」を目指して「志のまち」を宣言した。人的交流を図るため、『おもてなしの心』を外へ向けた実践スローガンとする気はないか。</p>	市長 教育委員長

平成20年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.2）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
3 八久保 壹	2 スポーツ振興について	<p>(1) 「志布志みなとサッカーフェスティバル」が今年で13年目を向かえた。このフェスタをどのようにとらえ、今後のスポーツ振興につなげていくのか。また、プロサッカー等のキャンプ地としての誘致計画はどうなっているのか。あれば具体策を示せ。</p> <p>(2) スポーツ等、来ていただくお客さんに対する「おもてなしの心」が不足している。ソフト面も含め、市民ボランティアをもっと活用すべきではないか。</p> <p>(3) サッカーフェスタは、「プロサッカー等のキャンプ誘致」へ向けた志布志市の活性化への参考になる試金石でもある。市を挙げて市民にも呼び掛けるべきと思うが、市長の考えを問う。</p>	市長 教育委員長
4 小野 広嗣	1 歴史のまちづくりについて	(1) 先の通常国会で、地域活性化に向けたまちづくり政策を推進するため、新たに「歴史まちづくり法」が成立した。本市の歴史のまちづくりの今後の方向性を示せ。	市長
	2 個人情報の保護について	(1) 個人情報の保護に関する施策を推進する上での過剰反応に関する適切な解釈と運用の見直しへの取り組みについて問う。	市長
	3 地上デジタル放送について	<p>(1) 市内の視聴者の状況把握や情報通信格差の是正、公共施設の地デジへの効率の良い移行など、本市の今後の地デジ対策を示せ。</p> <p>(2) 小・中学校の地デジ対応TVの整備費や、チューナー、アンテナの工事費など、地デジ対応への取り組みを問う。</p>	市長 教育委員長
	4 アレルギー疾患対策について	(1) アレルギー疾患のある子供の状況把握や対応の仕方をまとめた「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に対する今後の取り組みを問う。	教育委員長 市長
5 本田 孝志	1 無人ヘリによる航空防除について	(1) 早期・普通期水稻の防除面積、防除効果について問う。	市長
	2 志布志市の管理職について	(1) 職員の服務規程はどうなっているか。	市長

平成20年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
6 小園 義行	1 本庁舎移転について	(1) 合併して2年8か月を経過した。この間の市内の住民の声をどう受けとめているか。 (2) 過去の議会で、「経済の中心は志布志町」と答弁されている。港湾や観光等を考えるときに、志布志支所を本庁とする考えはないか。	市長
	2 国保について	(1) 今年度国保税が引き上げられた。21年度に向けての見通し、対応を問う。 (2) 一部負担の減免要綱作成と周知について、どう具体化されているか。	市長
	3 後期高齢者医療制度について	(1) 広域連合議会で審議された議案等に関する情報提供は、どの様に住民にされているか。	市長
	4 消防行政について	(1) 消防広域化推進計画に対する県の対応はどうか。 (2) 広域化に対する市長の考え方を問う。	市長
7 宮城 義治	1 農業振興について	(1) 放棄地の現況と今後の対応策をどう考えているか。	市長
	2 行政関係について	(1) 市の審議会委員の公募制を採用する考えはないか。	市長
	3 畜産振興について	(1) 旧形式の牛舎改造費の一部助成はできないか。	市長
	4 消防行政について	(1) 市消防団員の体制は万全か。 (2) 市職員の消防団への入団、並びに女性の消防団への入団は考えられないか。	市長
	5 教育行政について	(1) 子ほめ条例の活用についてはどのようになっているか。	教育委員長
8 鶴迫 京子	1 国保会計健全化について	(1) 国保会計の健全化に向けて、具体的な取り組みと今後の見通しを問う。 (2) 「市民総参加健康づくり推進(仮称)ひまわり元気委員会」の内容はどのようなものか。	市長
	2 男女共同参画社会推進について	(1) 志布志市男女(ひと)がともに輝くまちづくりプランの基本目標Ⅲ、Ⅳ、Ⅴについて問う。	市長
9 下平 晴行	1 温水プールの管理について	(1) いつでも誰でも利用できる管理体制ができていないか。 (2) 温水プールを誰でも気軽に利用できるために水着等の規制緩和はできないか。	市長 教育委員長

平成20年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
9 下平 晴行	2 滞納対策について	(1) 財政健全化対策及び納税等の公平性から、税等の滞納を一括収納する課の設置はできないか。	市長
	3 農業政策について	(1) 市長は大分のなずな農園に3泊4日の有機農業の研修をしているが、市の農業政策にどのように生かしていくのか。 (2) 有機農業の推進を図るために職員を研修させる考えはないか。 (3) 現在、有機農業の実践をしている農家を対象にした有機部会を設置する考えはないか。 (4) グルンバ・システムで、焼酎かすをえさに、ふん尿を発酵たい肥にする畜産経営の取り組みを支援する考えはないか。	市長

平成20年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 鬼塚 弘文	1 観光行政について	(1) 本市の顔である観光行政の体制は万全か問う。	市長
	2 教育行政について	(1) 学校の規模・配置の在り方検討委員会の進ちょく状況を問う。 (2) 潤ヶ野地区営農研修センターの改修計画はどのようになっているか。	教育委員長 市長 教育委員長
	3 消防行政について	(1) 広域合併について問う。	市長
2 立平 利男	1 農業政策について	(1) 県が推進している「環境と調和した農業」の一環としての有機農業推進計画の取り組みと、耕種農家のたい肥舎設置に支援はできないか。 (2) 農業経営継承事業の取り組み状況はどうか。	市長
	2 消防行政について	(1) 消防分団に運営費の助成はできないか。	市長
	3 環境行政について	(1) 公共施設（学校を含む。）の合併浄化槽の設置状況と取り組みを問う。	市長 教育委員長
3 宮田慶一郎	1 県道志布志福山線（関屋地区）の枯並木、雑草の撤去について	(1) 3月議会で一般質問をした事件について、その後の進ちょく状況はどうか。	市長
	2 県道志布志福山線（大原地区）の改良工事について	(1) 県の「街路事業」の進ちょく状況はどうか。	市長
	3 まちづくり公社に対する市の役割について	(1) 場外舟券売場誘致について「市民から批判がないから問題はない」と言っているが、市長自身はどう思っているのか。 (2) まちづくり公社に借入れ返済が終わるまで補助金を出すつもりか。 (3) 既存商店街の振興をどう思っているのか。	市長
	4 休暇村サービスとの契約について	(1) 契約不履行のことも考えた上での契約がなされているか。	市長
	5 NPO法人の「お知らせ」について	(1) NPO法人が作成した活動内容についてのチラシ配布はできないか。	市長 教育委員長
	6 保育所の民間移管について	(1) 「受託を希望する法人等」とは、株式会社、NPO法人も入っているのか。 (2) 民間移管した場合に、新たに実施が見込まれる事業を公設ではなぜできないのか。 (3) 民間移管の真の目的は何か。	市長

平成20年第4回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
4 西江園 明	1 商工業の振興策について	(1) 店舗改修等に補助制度は作れないか。 (2) アピア内の空スペースの活用について	市長
	2 本庁を志布志町へ	(1) 本庁を志布志町に移転することは考えられないか。	市長
	3 大崎町との合併について	(1) 経過について (2) 意向を問う。	市長
5 小野 広嗣	1 介護保険事業計画について	(1) 第3期介護保険事業計画の事業評価と、第4期介護保険事業計画への取り組み状況について問う。	市長
	2 妊婦無料健診の拡充について	(1) 国の第2次経済対策には14回分の妊婦健診の無料化が盛り込まれている。本市の現行7回の無料健診を更に14回に拡充すべきではないか。	市長
	3 教育行政について	(1) 教育振興基本計画の中で、道德教育の充実に向けて、指導方法・指導体制等に関する研究や、教材の国庫補助制度等を検討することが明記された。本市の道德教育の現状と今後の方向性について問う。 (2) インターネットや携帯電話、テレビ、出版物等のメディア上の有害情報が深刻な問題となっている中で、有害情報から子供を守るための対策はとられているのか。	教育委員長
6 金子 光博	1 道路行政について	(1) 県道柿ノ木志布志線(柳橋～弓場ヶ尾間)の今年度の具体的な進捗状況と今後の見通しについて (2) 市道志布志平山線(平山地内)の第1級の危険箇所(がけ)の現状認識と今後の考え方について (3) 市道吉村押切線(中央吉村地内)の改良工事計画変更をされたが、地権者への説明は不十分と考えられるがどうか。 (4) 曾於南部土地改良事業を活用しての農道整備の実績はどうか。	市長
7 岩根 賢二	1 財源確保策、経費削減策について	(1) 市の財政が厳しい折、財源を確保するために公用車に企業等の広告をのせることは考えられないか。 また、広告入りの封筒を利用して、経費を削減する考えはないか。	市長

平成20年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
7 岩根 賢二	2 補助金の在り方について	(1) 補助金制度等に係る指針を策定したが、公表の仕方や意見募集の方法は妥当であったか。 (2) 補助金を受ける側の団体の長が「市長」である場合、法的に問題はないのか。また、そのことについて見直す考えはないか。	市長
8 下平 晴行	1 健康対策について	(1) 食品添加物がほとんどの食品に使われている、その実態「裏側」を市民に情報提供する考えはないか。 (2) 学校給食の調味料等は安全か。	市長 教育委員長
	2 「志」のまちづくりについて	(1) 11月29日に志ふれあい交流会in志布志市（演劇「米百俵」&「志」の講演会）が開催された。特に、志ネットワーク代表上甲晃氏の「志」に対する考え方を、職員に「志」のまちづくりの研修として、講演会を開催する考えはないか。	市長
	3 移動通信用鉄塔施設について	(1) 携帯電話の移動通信サービス利用可能な地域以外の取り扱いについて	市長

平成20年第4回志布志市議会定例会一般質問(No.4)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
9立山 静幸	1 枇榔島自然観察教育林の活用を図れ	<p>(1) 枇榔島には日南海岸国定公園(自然公園法)、史跡名勝天然記念物(文化財保護法)、魚つき保安林(森林法)の3つの網がかぶさっている。それぞれの担当課及び業務内容並びに最小限の許可、行為が認められているのは、それぞれ法第何条か。</p> <p>(2) 枇榔島の周囲には地番のない土地が21か所あるが、どこの省庁の土地か。また、この土地には自然公園法、文化財保護法、森林法の3つの法のうち、どれとどれがかぶさっているか。</p> <p>(3) 枇榔島森林レクリエーション地区管理経営方針書が、大隅森林管理署と志布志市で締結されている。 現在、所管課は耕地林務水産課である。事業内容等から教育委員会へ所管換えすべきと考えるが。</p> <p>(4) 大隅森林管理署が平成18年9月14日付けで枇榔島森林レクリエーション地区管理経営方針書の設定見直しで、管理運営協議会の設置を義務付けているが、現在まで協議会の設置がなされていない。協議会の設置を急ぐべきと考えるが。</p>	市長 教育委員長
	2 市役所敷地内の舗装実施について	(1) 本庁舎敷地内のシルバー人材センター及び野井倉土地改良区付近の舗装実施を急げ。	市長
10小園 義行	1 経済対策について	<p>(1) 本市の経済の現状をどのように受け止めているか。</p> <p>(2) 「原材料価格高騰対応等緊急保証制度」(セーフティネット5号)の本市の相談、申請状況と対応について問う。</p> <p>(3) ㈱まちづくり公社への支援とあわせて、既存の商業者への本市独自の対策を考えるべきと思うがどうか。</p>	市長
	2 国保について	(1) 短期被保険者証を配布されている家庭で18歳以下の子供たちの数はどれぐらいなのか。また、そうした状況の子供たちを無保険状態にすることについての考え方を問う。	市長

平成20年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.5）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
10小園 義行	3 児童福祉について	(1) 保育所の民間移管が提案されているが、保育に対する公的責任をどのように考えているか。	市長
	4 高齢者福祉について	(1) 敬老祝金を以前の制度に見直しをして75歳以上すべての高齢者に支給する考えはないか。	市長
	5 学校教育について	(1) 給食の食材高騰をうけて、来年度の給食費について考え方を問う。	教育委員長
11上野 直広	1 財政運営について	(1) 平成21年度の経済状況をどうみているか。 (2) 中期財政計画どおりに財源が確保できるのか。 (3) 財政計画の見直しが必要では。	市長

平成21年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 岩根 賢二	1 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に対する対応について	(1) 一昨年、この法律が改正され、昨年4月に施行された。この法律改正を受けて、教育委員会の運営や各委員の活動で、どのような改善あるいは充実を講じてきたのか。 (2) この法律の第27条第1項の規定によると、毎年「点検と評価」を行い、その結果に関する報告書を議会に提出することになっているが、いつ提出するのか。また、同条第2項では、この点検と評価を行うに当たっては、学識経験を有する者の知見の活用を図るとあるが、具体的にどうする考えか。	教育委員長 市長
	2 移動教育委員会の開催について	(1) 教育委員会の定例会を志布志地区だけでなく、松山地区、有明地区でも開催したとのことだが、開催場所を市立の小中学校にして、児童・生徒や地域住民との交流を図る考えはないか。	教育委員長
	3 歴史の街づくり事業の推進策について	(1) 志布志城跡公有化事業が平成21年度一般会計予算の債務負担行為として提案されているが、このことで歴史の街づくり事業が一步前進するのではないかと考える。この事業は教育委員会だけでなく、全庁的な取り組みが求められるが、「歴史の街づくり事業推進室」を設置して推進していく考えはないか。 (2) 志布志麓庭園周辺にトイレや休憩所の設置は考えられないか。 (3) JR志布志駅の総合案内所と連携して観光客をもてなす気風を高めるために、フェリーターミナルの活用をもっと図るべきではないか。	市長 教育委員長
	4 自治会活性化対策について	(1) 庁舎内の自治会活性化委員会では、どのような議論がされているのか。 (2) 未加入者対策として、どのような方策を講じているのか。 (3) 職員以外の市民を入れての検討委員会の活動状況はどうか。	市長 教育委員長

平成21年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.2）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 岩根 賢二	4 自治会活性化対策について	(4) 新しい自治会組織はどのような形で、いつ立ち上げる考えか。 (5) 地域の活性化に取り組んでいる職員を評価する考えはないか。	市長 教育委員長
2 西江園 明	1 市道の街灯設置について	(1) 幹線道や通学路の街灯設置計画の進捗よく状況を問う。	市長
	2 自治会の運営について	(1) 助成金の仕組み変更について (2) 自治会の在り方について	市長
3 小野 広嗣	1 定住対策について	(1) 地域の活性化へ向けた、新たな地域間連携の仕組みである「定住自立圏構想」に関する本市の考え方を示せ。	市長
	2 情報化の推進について	(1) 地域におけるICTの活用は、住民福祉の向上や地域コミュニティの再生に大きな役割を果たす。電子自治体の実現に向けた推進状況を示せ。	市長
	3 男女共同参画について	(1) 「男女共同参画社会基本法」が成立して10年。合併後すでに3年が経過した。この間の本市における男女共同参画の動きをどのように総括し、今後の計画にどのように反映するのか。	市長
	4 父子家庭への支援について	(1) 現下の厳しい経済状況を勘案し、父子家庭に対しても市として助成制度を設けるべきではないか。	市長
	5 介護人材の確保について	(1) 介護に携わる人材がいなければ介護保険制度は根幹から崩れる。介護人材の確保及び定着の促進に向けた今後の取り組みについて問う。	市長
4 上村 環	1 市長の政治姿勢について	(1) 行革一辺倒で支所の活力はそがれ、衰退していくのではないか。	市長
	2 松山地区の住宅政策について	(1) 松山地区における住宅不足の状況と打開策について	市長
	3 県道改良について	(1) 県道塗木大隅線、泰野地区及び尾野見（宮下地区）の県道改良の今後の見通しについて	市長

平成21年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
5 八久保 壹	1 港湾振興と大隅地域とのかかわりについて	(1) 新港の開港へ向けた取り組みは万全か。また、港湾振興を進める上での認識について (2) 港湾活性化と観光戦略をどう進めていくのか。 (3) 志布志港の機能拡充と活性化には、大隅半島地域等の広域連携が求められる。その認識と取り組みについて (4) 港湾振興と観光振興の拠点づくりについて	市長
	2 市民健康づくりとスポーツ振興について	(1) 「地域健康スペース」づくりに共生協働事業を導入することについて (2) 志布志市の特性を生かしたスポーツ合宿等の誘致で観光振興につなげるることについて	市長
6 木藤 茂弘	1 市税等の徴収対策について	(1) 収納、啓発の取り組みについて (2) 税務課の組織強化充実策として、収納対策室の設置は考えられないか。	市長
	2 過疎地域自立促進計画について	(1) 計画に対して実施状況は、市長部局、教育委員会部局で達成率はどのようになっているか。 (2) 平成22年度からの新計画への取り組みについて(志布志中学校、松山中学校の耐震補強改修工事の実施計画と校舎改築工事との関係について)	市長 教育委員長
	3 道路行政について	(1) 市単独土地改良事業の採択について (2) 市道上松段馬場線の改良、維持(通学路の立木伐採)整備等の考え方について (3) 馬場団地住宅入り口の立木伐採について (4) 飯野松山都城線の流末処理の対応について(野口運送の所) (5) 県道志布志福山線(関屋地区)の植栽、維持管理の要望の仕方について	市長
	4 畑かん営農について	(1) 具体的に畑かん営農の推進がなされているのか。その現状と取り組みについて	市長
7 東 宏二	1 学校給食について	(1) 市内の給食センターにおける残さの状況等について問う。 (2) 残さ対策として、給食時間の延長は考えられないか。	教育委員長

平成21年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.4)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
7 東 宏二	2 自治会未加入について	(1) 市内に自治会未加入者が多いと思うが、その対策はどのようになっているのか。 (2) 市職員(臨時及びパート職員を含む。)の中に、自治会未加入者はいないか。また市職員に対して、自治会加入対策はどのようになっているのか。 (3) 市内の小・中学校に勤務している教職員の中で、市内に居住している人数はいくらか。また教職員に対して、市内に居住し自治会に加入してもらうための対策はどのようになっているのか。	市長 教育委員長
8 鬼塚 弘文	1 県道3号線の改良について	(1) 地元から要望書が提出されていたが、どのような対応をされたのか問う。	市長
	2 新若浜のスポーツランドについて	(1) 施政方針によると、できるだけ早く市民が利用できるよう働き掛けるとあるが、いつの時期になるのか問う。	市長
	3 過疎地域自立促進計画について	(1) 総合観光案内事業について、内容と効果は何を求めるのか。 (2) 定住促進対策事業(森山地区)について内容を示せ	市長
	4 消防行政について	(1) 大隅曾於地区消防組合総合整備計画について、(仮称)志布志消防署の建設計画についてと大崎分駐隊について問う。	市長
9 立山 静幸	1 農林業振興について	(1) 曾於地域全体が連携して、農畜産物の曾於ブランド産地確立を進めるべきと考えるが。 (2) 定住促進対策事業のうち、グリーンツーリズムの可能性調査及び民泊農家の発掘が予算化されているが、市の体験館でモデル的に実施する考えはないか。 (3) 県費単独補助治山事業の負担金を軽減する考えはないか。	市長
	2 教育行政について	(1) 小学校英語の必修化が2年後となり、これに伴い移行措置が本年度から実施される。本市の具体策として、教える体制は十分か。また、保護者への理解、周知方法は。さらに先生、児童、保護者の不安等に対する対応を問う。	教育委員長

平成21年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.5）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
9 立山 静幸	3 健康づくり元年について	(1) 「元気はつらつ志民健康づくり事業」と「ひまわり元気委員会」との協働による運動と食育促進の取り組み及び年間スケジュールを問う。	市長
10 鶴迫 京子	1 施政方針について	(1) 「子育て日本一のまち」を目指している市長のこれまでの3年間の自己評価と残り1年にかかる思いを問う。 (2) 第5 伝統・文化を守り育み、次代へつなげる人づくりのまちについて問う。 ① 「志を高める」教育を推進するための最重要課題は何か。 ② 日本語教育の充実方法と期待される成果は。 ③ 豊かな体験を通じた道徳教育・豊かな体験とは。(具体的に) ④ 心に届く生徒指導とは。(具体的に) ⑤ 郷土に根ざした活動とは。(具体的に) ⑥ 教育行政にかけた3年間の自己評価と残り1年にかかる思いを問う。	市長 市長 教育委員長 教育委員長 教育委員長 教育委員長 教育委員長 教育委員長 教育委員長
	2 福祉行政について	(1) 父子家庭への支援について (2) 本市の高齢者保健福祉計画の基本目標である、自殺者の減少についての具体的な施策は。 (3) がん検診について ① 種別（胃・肺・大腸・子宮・乳）ごとの対象者と受診者の割合（受診率）の実態はどうか。 ② 大崎町や曾於市と比べてどうなっているか。 ③ 受診率の向上対策は。 (4) 本市のがん患者の実態把握がなされているか。また「がん難民」と呼ばれる患者の声をどのように吸い上げ、反映し、支援していくのか。今後の取り組みを問う。	市長

平成21年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.6）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
11下平 晴行	1 人事について	(1) 組織機構再編計画について (2) 自己申告は業務等に反映されているか。 (3) 在課年数の取り扱いはどうか。	市長
	2 道路行政について	(1) 県道改良等の地域の要望を県に対して、どのような要望活動をしているか。	市長
	3 環境行政について	(1) ポイ捨て防止条例の活用について (2) し尿等の垂れ流し対策について (3) 地球温暖化対策等のために庁舎等の照明等を午後7時で全消灯できないか。	市長
	4 教育行政について	(1) 中1ギャップ、心身の発達、小中学校間の教師の指導観や学力観等、教育観の相違から、小中校一貫教育について取り組む考えはないか。	教育委員長
	5 水道事業について	(1) 旧志布志町では2か月に1回の水道料納付等の業務を行っていたが、新市になってから毎月の業務になっている。納付書等の送料や事務等の経費が増えていると思うが改善する考えはないか。	市長
12小園 義行	1 経済対策について	(1) 緊急保証制度の認定が50件とある。その状況について問う。	市長
	2 政治姿勢について	(1) 本庁舎の位置を志布志支所に移す考えはないか。 (2) 地方公共団体の事務所の位置を決定する基準から考えたときに、現状をどう判断するか。	市長
	3 介護保険について	(1) 要介護度の調査と認定の仕組みが4月から変更になる。その内容と影響はどうか。 (2) 保険料の滞納者に対して、納税の猶予の申請は周知されているか。	市長
	4 生活保護行政について	(1) 生活保護法の実施要領では、資産の保有を認める基準を示している。これに対して本市の考え方を問う。	市長
	5 職員の待遇改善について	(1) 嘱託、臨時、パート職員の待遇改善について、通勤手当等の支給は考えられないか。	市長
	6 税の直接納付について	(1) 税金の直接納付に対する高齢者等の対応は十分か。	市長

平成21年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.7）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
13上野 直広	1 農業振興について	<p>(1) 今の農業の現状と課題は何か。</p> <p>(2) 雇用不安化している中で、就農希望者が増加している。このような動きが就農の減少や高齢化農業の体質改善に結び付くか。その条件とは何か。</p> <p>(3) 農業のキャリアアップの道筋を示すのが重要だといわれているが、今の農業の状況を解決するには、農業の経営者育成を推し進める必要がある。現在の農業従事者を支援していくことも必要ではないか。</p> <p>(4) この解決策は、現場に近い自治体のリーダーシップが望ましいのではないか。</p>	市長

平成21年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 本田 孝志	1 次期市長選への出馬の意向を問う。	(1) 合併後3年数箇月の市政運営を振り返っての感想を問う。 (2) 次期市長選へ出馬の意向を問う。	市長
	2 市役所本庁の移転について	(1) 合併後、本庁の位置問題について市民と話題にしたことがあるか。 (2) 本庁は現在地のままがよいと考えているのか。 (3) 本庁を志布志町市街地に移転する考えはないか。	市長
	3 税金問題について	(1) 固定資産税の評価替えについて	市長
	4 子牛、お茶の現状について	(1) 農家所得減の対策は。	市長
2 坂元修一郎	1 農業情勢の把握と取り組みについて	(1) すべての農業部門において、ひっ迫した状況が続いている。本市農業をどのように把握されているか。 (2) 各地で生き残りをかけた農業施策の取り組みが行われているが、本市ではどう取り組まれているか。 (3) 農山漁村活性化や循環型社会の構築に向けた「バイオマス活用推進基本法」が9月から施行される見通しだが、本市の農業にどう生かすか。	市長
	2 茶業振興について	(1) 春先の茶への晩霜でスプリンクラーでの防霜効果が再認識され、水利用による防霜施設の希望者が急増すると思われるが、受益者の要望に対処できるか。 (2) 価格低迷の要因である過剰在庫や生産過剰を回避するための施策について (3) 消費拡大について (4) 県内第2位の産地として、ブランド力向上の対策はあるか。	市長 市教育委員長
3 小野 広嗣	1 がん対策について	(1) 今年度、市町村のがん検診事業を支援する地方交付税が大幅に増額された。今後のがん対策に取り組む姿勢を示せ。 (2) 女性特有のがん検診推進事業がスタートするが、現在の準備態勢を示せ。	市長

平成21年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
3 小野 広嗣	2 ひとり暮らしの高齢者や障害者の安全・安心の確保について	(1) ひとり暮らしの高齢者や障害者など、災害に弱い方々を火災被害から守るために、火災警報器設置の助成を拡充すべきではないか。 (2) ひとり暮らしの高齢者や障害者を対象に、救急医療情報キットを冷蔵庫に保管して、救急隊員や医師が患者の情報を早く、正しく把握することのできるようにする事業がある。本市でも取り組む考えはないか。	市長
	3 子育て支援について	(1) 平成21年度は志布志市次世代育成支援対策行動計画の見直し期にあたるが、これまでの進捗状況と成果及び後期行動計画への取り組み状況を示せ。	市長 教育委員長
	4 スクール・ニューディール構想について	(1) スクール・ニューディール構想は、学校施設における耐震化とエコ化、情報化を集中的に推進しようとするものである。構想で示されている事業に本市でも取り組むべきではないか。	教育委員長
4 金子 光博	1 道路行政について	(1) 県道柿ノ木志布志線(柳橋～弓場ヶ尾間)の進捗状況と完了年度の見通しは。	市長
	2 農政について	(1) 現在の農業状況(茶・肥育牛)の認識はどうか。また、今後どのような方向に力点を置くのか。	市長
5 宮城 義治	1 職員の能力開発について	(1) 職員の能力開発をするための施策について (職員自らの能力を開発しようとする者に対する支援等について)	市長
	2 畜産振興について	(1) 飼料わらの取り組みの現状と今後の取り組みについて、行政としてどのように計画されているか。	市長
6 立山 静幸	1 国語力アップについて	(1) 辞書引き学習方法を市内各小・中学校及び家庭に積極的に取り入れるべきと思うが。	教育委員長

平成21年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
6 立山 静幸	2 県道の改良工事について	(1) 県道 523 号志布志有明線の国道 269 号芝用集落から岩屋集落までの改良舗装工事が進まない状況である。今後の見通しを問う。 (2) 県道 513 号宮ヶ原大崎線の国道 269 号平野集落から山重集落間が途中で工事が中止になっている。1筆の用地交渉が進まないためである。今後、県はどのような対応を講じようとしているのか。 (3) 同じ県道 513 号の国道 269 号平野集落から、下平野、倉ヶ崎、曲各集落間の局部改良や蓋版の布設を早急に実施するよう県に要望する考えはないか。	市長
	3 新型インフルエンザ対策について	(1) 新型インフルエンザの国内発生に伴い、どのような緊急対策を講じたか。 (2) 防護服セット等の購入や防護服の着用方法などの訓練を実施したのか。 (3) 関西方面への修学旅行や一般団体客で、さんふらわあをキャンセルした団体があったのか。また一般客の減少があったのか。	市長
7 岩根 賢二	1 敬老祝金支給について	(1) 節目支給となっている敬老祝金の支給対象者の年齢に配慮して、支給日を変更する考えはないか。	市長
	2 ひとり金婚式について	(1) ひとり金婚式は、平成19年度以降実施されていない。再開を望む声もあると思うが、その余地はないのか。	市長
8 木藤 茂弘	1 地域高規格道路整備について	(1) 平成21年度から伊崎田・志布志間は工事着手となるが、市の工事負担金が予測されるのか。 (2) 地元業者参入の取り組みについて	市長
	2 教育行政について	(1) 今回実施された基礎学力定着度調査の結果について、校長・教職員は担当教科（学校）の結果を把握しているのか。 (2) 基礎学力の定着を高める、学校の持つ教育力について (3) 家庭教育学級の内容充実について	教育委員長 市長 教育委員長
9 八久保 壹	1 自己評価と今後の対応について	(1) 初代市長としての自己評価について (2) やり残した課題について（今後の対応は）	市長

平成21年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
9 八久保 壹	2 安全で安心な地域づくりを目指した防災対策について	<p>(1) 志布志市の防災対策は万全か。</p> <p>① 防災基本計画について（関係当局との検討は）</p> <p>② 災害は場所と時を選ばない。その対策は。</p> <p>(2) 各河川の防災について</p> <p>① 河川災害の事前点検と対策について</p> <p>② 河口周辺の対策について</p> <p>(3) 自主防災組織と行政との連携について</p> <p>① 自主防災組織に何を求めるのか。</p> <p>② 住民自治と行政との連携・使命について</p>	市長
10 長岡 耕二	1 緊急商工業資金利子補給金交付事業について	<p>(1) 対象となる事業者は何人で、事業費はいくらか。（5月末現在）</p> <p>(2) 商工会を通して利用した資金のみを対象とする理由は何か。</p> <p>(3) 商工会員でありながら、商工会を通さず資金利用をしている事業所はどのくらいあるか。</p> <p>(4) 今後の対応として、商工会を通さずに資金利用した事業者に対して利子補給をする考えはないか。</p>	市長
	2 農業振興について	<p>(1) 国の平成21年度補正予算で様々な経済危機対策が打ち出されているが、市民への周知・連絡はどのようにするか。</p> <p>(2) 国や県から農家への様々な対策があるが、志布志市独自の緊急対策は考えられないか。</p> <p>(3) 畜産生産基盤施設整備事業の内容見直しは考えられないか。</p>	市長
	3 林道境屋柳井谷線の在り方について	<p>(1) 市道に格上げして管理する考えはないか。</p>	市長
	4 J Aそお鹿児島立花迫支所跡地について	<p>(1) J Aそお鹿児島立花迫支所跡地の敷地内に、地域住民が生活関連道路として利用している道路が含まれているが、地域住民のために市道として買い上げる考えはないか。</p>	市長

平成21年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.5）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
11小園 義行	1 国保について	(1) 国保税条例第1条第2項について、市民環境課・税務課との連携は十分に対応されているか。	市長
	2 火葬場について	(1) 友引の日の管外からの申し込みで、本市住民への影響はないか。	市長
	3 職員の待遇改善について	(1) 嘱託・臨時・パート職員について、人勧に基づいて通勤手当等の支給をすべきと考えるがどうか。	市長
	4 図書館について	(1) 職員の配置について基本的な考え方を問う。 (2) 有明町・松山町地域の移動図書館車のサービスの対応をどう考えるか。	教育委員長
12鶴迫 京子	1 環境行政について	(1) 10月から施行される「ポイ捨て防止条例」にない、猫のふん害などについての現状認識はどうか。 (2) 路上や空き地等で死んでいる猫や犬などへの対応方法と件数はどれくらいあるか。具体的な現状と今後の改善策について問う。 (3) 平成21年度から佐賀市が野良猫を減らしてふん害などの苦情に対応しようと地域住民の協力をえて管理する「地域猫制度」をはじめた。本市でも猫の適正飼育と動物愛護の観点から同様な制度は考えられないか。	市長
	2 観光行政について	(1) 全国の事例にならって、いやしを与えてくれるペット（猫や犬など）を観光資源として、本市の目玉にすることは考えられないか。 (例)たま（猫の駅長）…和歌山バス（ 〃 ）…会津鉄道 猫神社（鹿児島・仙巖園） 猫寺（京都） 猫の島（宮城・田代島） 猫カフェ（東京、京都、福岡等）等	市長

平成21年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.6）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
13下平 晴行	1 入札制度の在り方について	(1) 最低制限価格制度を設けないことで税金の効率的な執行はできるが、反面、業者が疲弊することになっているが導入する考えはないか。 (2) 開札日の落札者への通知の時間設定はできないか。 (3) 地区ごとの入札指定はどうか。 (4) 入札参加格付が水道施設と造園についてはAランクだけであるがBランクも設置すべきであるがどうか。 (5) 物品購入について、市内の業者の取り扱いが公平に活用されているか。また、入札参加資格申請手続きを簡素化できないか。	市長
	2 遊具施設等の管理について	(1) 遊具施設等の管理が徹底していないため事故等につながっている事例があるが、本市では管理が徹底されているか。	市長 教育委員長
	3 安心して住めるまちづくりについて	(1) 足利事件も志布志事件と同じえん罪で、被害者は17年間の勾留で人生は台無しである。行政は市民の生命財産を守る義務がある、その立場の市職員に対して人権講演会（体験談）を開催する考えはないか。	市長

平成21年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 西江園 明	1 自治会の運営について	(1) 助成金の在り方について検討したか。 (2) 奉仕活動総合補償保険制度とは。 (3) 集落支援員制度の活用は考えていないか。	市長
	2 受益者負担について	(1) 過疎化・高齢化が進む集落の生活道路の維持補修について (2) 小規模な災害の自己負担に不公平感はないか。	市長
	3 教育委員会の臨時職員の処遇について	(1) 交通費は支給しないのか。 (2) 図書館の人事異動は適正か。 (3) 公民館にある図書室の主事と公民館主事の勤務条件について (4) 休館日である月曜日が祝日であれば開館しているが、意味があるか。	市長 教育委員長
	4 温水プールの施設整備について	(1) 指定管理者と市役所の関係について (2) 電光掲示板の増設は考えていないか。	市長 教育委員長
	5 廃屋の撤去について	(1) 住居人が死亡したり、行方不明で廃屋になっている物件の撤去は考えられないか。	市長
	6 入札の最低制限価格の引き上げについて	(1) もっと引き上げるべきではないか。	市長
	7 六月坂にある旧法務局の建物の活用について	(1) 現在、文化財の保管に利用されているが、地域の自治公民館として利活用できないか。	市長 教育委員長
2 立山 静幸	1 新型インフルエンザ大流行への備えについて	(1) 保育所、幼稚園、小・中学校の市内の感染状況と防止策の実施状況はどのようになっているか。また、体育祭や部活動等による学校での拡大防止策及び学校と家庭との連携・対応については、どのように取り組んでいるか。 (2) 重症化しやすい呼吸器疾患や心臓病、糖尿病、じん臓病の人、妊婦や幼児・高齢者への特別指導及び幼児等のインフルエンザ脳症に対する特別指導が必要と思うが、どのような特別指導をするのか。 (3) 9月下旬に流行のピークを迎え、年内に終息すると想定されているが、ピーク時の市内感染者数、入院患者数の試算はどのようになる見込みか。また、ピーク時の対応計画について問う。	市長 教育委員長

平成21年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.2）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
2 立山 静幸	1 新型インフルエンザ大流行への備えについて	(4) 市内の医療機関の大流行への備え、関係医療機関の連携・協力体制は十分か。 (5) ワクチンの接種は、どのような優先順位で実施するのか。 また、輸入ワクチンの安全性の問題をどのように認識しているか。	市長 教育委員長
3 本田 孝志	1 在宅介護者に対する相応の支援金について	(1) 在宅介護者数は何名か。 (2) 現在、介護用品代6,250円、在宅ねたきり老人等介護手当8,000円となっているが、別途2万6,000円支給する考えはないか。	市長
	2 市道吉村・押切線、飯山・通山1号線の改良工事について	(1) 野井倉土地改良区の水路と同時に工事はできないか。	市長 教育委員長
	3 飯山地区農道の改良工事について	(1) 今後の計画はどのようになっているか。	市長
4 小野 広嗣	1 安全・安心なまちづくりについて	(1) 新型インフルエンザの本格流行に備えての本市としての現状と今後の対応策について問う。 (2) 本市の災害時要援護者の避難支援対策への取り組み状況について問う。	市長 教育委員長
	2 指定管理者制度について	(1) 本市では現在、平成22年4月1日から3年間の予定で7施設の指定管理者を募集している。指定管理者制度の導入以後の評価と課題について問う。	市長
	3 地域活性化対策について	(1) 建設業団体や地方公共団体などの地域関係者が協議会を構成し、異業種との連携等による地域活性化に資する事業の立ち上げを支援する「建設業と地域の元気回復助成事業」に関する本市の認識について問う。	市長
	4 教育行政について	(1) 持続発展教育（ESD）の学校現場への普及促進を図るために、ユネスコ・スクールへの参加、活用は考えていないのか。	教育委員長

平成21年第3回志布志市議会定例会一般質問(No.3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
5 藤後 昇一	1 地域医療の現状と定住自立圏の形成に関する協定への取り組みについて	<p>(1) 本定例会に都城市と鹿屋市を中心とする二つの定住自立圏の形成に関する協定の議案が上程されている。この二つの協定案はともに、都城市郡医師会病院と鹿屋医療センターを中核とする広域救急医療連携を中心的な構想の一つとしている。この構想は、上記の二つの中核的医療機関が形成するそれぞれの第二次医療圏と本市の地域医療機関によって形成される第一次医療圏との連携を基本的フレームとして成立している。この構想の前提となる第一次医療圏である本市の地域医療の現状について、どのように認識しているか。</p> <p>(2) 本市の地域医療の中核病院である曾於郡医師会立病院と曾於郡医師会立有明病院の経営・運営状況をどのように認識しているか。</p> <p>(3) 本市の地域医療の現状認識の上で、今後の本市の地域医療の展望と定住自立圏の形成に関する協定への取り組みについて問う。</p>	市長
6 丸山 一	1 農政について	(1) 循環型農業の確立を進めるべきではないか。	市長
	2 防災について	<p>(1) 災害時要援護者台帳の作成はどうか。</p> <p>(2) 市の防災計画の作成はどうか。</p> <p>(3) 住宅用火災警報器設置の促進について問う。</p>	市長
	3 害虫駆除について	(1) キオビエダシヤク、クロマダラソテツシジミの駆除対策について問う。	市長
7 毛野 了	1 本市の農業振興とその取り組みについて	<p>(1) 農政対策事業のそれぞれの予算執行の実態と効果について問う。</p> <p>(2) 担い手対策、認定農家対策等について問う。</p>	市長
	2 市道、県道の改良整備の進捗について	<p>(1) 市道町原・弓場ヶ尾線の整備計画について問う。</p> <p>(2) 県道柿ノ木志布志線の完成見通し等について問う。</p>	市長

平成21年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
8 岩根 賢二	1 教育行政について	(1) 教育委員会外部評価委員会の点検・評価を受けて、教育委員会として今後各事業にどのように取り組んでいく考えか。	教育委員長 市長
	2 奨学金の在り方について	(1) 所得と学力の関連性が指摘されている。本市の奨学金貸与条例の奨学生の資格要件に世帯全員の合計所得が500万円以内とあるが、これを見直す考えはないか。 (2) 学費の関係で進学をあきらめる子供がでないように、返還を求めない奨学金制度を創設する考えはないか。	教育委員長 市長
9 小園 義行	1 政治姿勢について	(1) 市長1期目の任期をどう総括しているか。 (2) 市長の退職手当について、廃止を含め見直す考えはないか。	市長
	2 本庁舎の見直しについて	(1) 志布志支所を本庁として見直す考えはないか。	市長
	3 国保について	(1) 滞納されている世帯への対応として、生活実態を把握することが大事と考える。職員の配置を増やす等して対応する考えはないか。	市長
	4 高齢者福祉について	(1) 敬老祝金を見直して、75歳以上すべての高齢者に支給する考えはないか。	市長
	5 児童福祉について	(1) 保育に対する公的責任をどのように考えているか。	市長
10 福重 彰史	1 市政運営について	(1) 総選挙の結果をどのようにとらえ、今後の市政にどのように取り組むか。	市長
	2 害虫対策について	(1) イヌマキを枯らすキオビエダシヤクの駆除について	市長
	3 道路行政について	(1) 県道柿ノ木志布志線（柳橋～弓場ヶ尾間）の進ちょく状況と今後の見通しは。	市長
	4 子育て支援について	(1) 医療費の中学校までの無料化は考えられないか。 (2) 中学校自転車通学における自転車及びヘルメット購入に対する助成は考えられないか。	市長 教育委員長
	5 公共事業について	(1) 現下の経済状況での指名・入札はどうあるべきか。	市長
	6 農業振興について	(1) 水田における湿田対策は万全か。	市長

平成21年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.5）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
11下平 晴行	1 定住化促進対策について	(1) 人口減少により、地域経済活力の低下、コミュニティの衰退・崩壊などさまざまな問題が懸念されるが、空き家の補修及びリフォーム等に助成して、周辺地域の活性化は図れないか。	市長
	2 グリーンツーリズムについて	(1) 志布志市の特性を生かした「環境・農業体験」、「歴史・農業体験」等の取り組みはできないか。	市長
	3 宅地災害復旧支援について	(1) 治山事業の補助事業で対応することのできない小規模の山崩れ、地すべりなどの宅地災害復旧に支援はできないか。 (2) 農地災害等では80%からの補助があるが、宅地災害復旧について補助する考えはないか。	市長
	4 香月小学校付近の歩道整備について	(1) 国道220号の香月小学校から志布志高校付近の歩道が狭いため、子供たちの通学時は大変危険な状態であるが、国と協議して歩道を拡幅整備する考えはないか。 (2) 国道220号から市道水ヶ迫線の入り口付近は歩道もなく、私有地を通る大変危険な状態であるが、歩道を整備する考えはないか。	市長
12鶴迫 京子	1 父子家庭への支援について	(1) 3月議会で父子家庭への支援金について質問し、半年が経過した。状況調査の結果を見て支給を検討するとのことであったが、今どうなっているのか。これまでの取り組みと進ちょく状況を示せ。	市長

平成21年第3回志布志市議会定例会一般質問(No.6)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
12鶴迫 京子	2 公共施設等の改造・改修について	<p>(1) 次の公共施設等のトイレの現状についてどのように認識しているか。 (有明本庁・松山支所・志布志支所・志布志運動公園屋内温水プール・志布志駅)</p> <p>(2) 松山支所の老朽化した男女兼用の1階トイレを男女を区別し、全面的な改造は考えられないか。</p> <p>(3) 志布志支所1階のトイレを洋式化する考えはないか。</p> <p>(4) 志布志運動公園屋内温水プールのトイレを洋式化する考えはないか。</p> <p>(5) 総合観光案内所も設置された志布志駅のトイレを交通業者のJRと協力して、男女兼用から男女を区別し、また、車いす使用者用のトイレも設置する考えはないか。また、トイレの清掃管理はどうなっているのか。</p> <p>(6) 志布志支所の駐車場から庁舎2階へ上がる外階段に取り付けられている手すりを、断熱・耐寒素材に改修できないか。</p>	市長 教育委員長
13上野 直広	1 地産地消について	<p>(1) 地産地消の意味を問う。</p> <p>(2) 地産地消の現状はどうなっているか。 ①メリット・デメリットは。 ②諸外国の地産地消は。 ③地産地消はどういったものがあるか。 ④国・県の取り組みは。</p> <p>(3) 地産地消の課題はどういったものが挙げられるか。 ①活動内容ごと、生産者、消費者、行政における課題。</p> <p>(4) 地産地消の今後の方策はあるのか。</p> <p>(5) 地産地消は、食料自給率向上に役立つのか。</p>	市長 教育委員長
	2 (取り下げ)		
	3 商業活性化対策について	<p>(1) 空き店舗対策についてどう考えているか。</p>	市長
14宮城 義治	1 教育行政について	<p>(1) 小・中学校の教育の諸条件など将来を考えた学校区の見直しや学校の統廃合にどのようにして取り組んでいくか。</p>	市長 教育委員長

平成21年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.7）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
15東 宏二	1 スポーツ振興について	(1) 各種団体が開催する支部の大会（グラウンドゴルフ、ゲートボール大会等）に補助金は出せないか。	市長 教育委員長
	2 道路行政について	(1) 市道、林道、農道の維持管理（草払い等）はどのように実施しているのか。 (2) 市道のセンターラインが消えているが、維持管理をどのように考えているのか。	市長

平成21年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 迫田 正弘	1 志布志市のビジョンと政治姿勢について	(1) 定住対策としての市営住宅建設計画について ①定住対策としての市営住宅建設計画をしっかりと立てるべきではないか ②農業振興地域除外許認可業務の権限委譲を受けることについて ③農業振興地域の区域見直しについて (2) 紀州造林跡地購入と公共施設建設計画について ①志布志市本庁舎を志布志地区に建設することについて ②学校統廃合、ならびに新設校計画について ③南部消防署の移転計画について (3) 志布志市公共下水道事業計画の今後の考え方について	市長 市長 教育委員長 市長
2 立山 静幸	1 各校区の主な施設の備品購入について	(1) 高齢者がふれあいサロン等で使用する公民館館・青少年館等主な施設に高齢者用座椅子の購入について問う。	市長 教育委員長
	2 平成21年度事業執行について	(1) 定住促進対策事業の進捗を問う。 ①田舎暮らしサポート推進協議会の設立状況等はどうなっているか。 ②志布志市への定住促進の具体的な取り組みはどうなっているか。 ③グリーンツーリズムの可能性調査はどうなっているか。 ④民泊農家の発掘状況はどうなっているか。	市長
3 小野 広嗣	1 行財政改革について	(1) 来年度予算編成の時期を迎えて、市長は国の事業仕分け作業をどのように認識しているのか。 (2) 会計検査院が指摘したような税のムダ使いー「預け」、「埋蔵金」、受注業者の選定にあたっての問題点など、本市ではそのような事実はないのか。	市長
	2 介護現場の現状と課題について	(1) 本市では介護事業者、介護従事者、要介護認定者、介護家族など、介護現場が抱える多くの課題についてどのように認識しているのか。	市長

平成21年第4回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
3 小野 広嗣	3 新型インフルエンザ対策について	(1) 新型インフルエンザが猛威を振るいはじめている中、冬本番に向け、さらなる流行拡大を想定した万全の対策が必要ではないか。 (2) 感染者が集中している学校現場における、感染拡大防止対策の現状を示せ。	市長 教育委員長
	4 市民サービスの向上について	(1) 市役所から市民に送付される文書には、かた苦しいものが多く、わかりづらいとの声をよく聞く。市民の立場に立った、わかりやすい文書の改善に努めるべきではないか。	市長 教育委員長
4 八久保 壹	1 志布志市の活性化推進について所信を問う	(1) 市長選出馬にあたり、現市長としてのマニフェストと意気込みを問う。 (2) 志布志の繁栄は港湾活性化と企業誘致・農業振興ととらえるが、それについての考え方を問う。	市長
	2 志布志港湾振興と南九州地域の繁栄について	(1) 中枢機能を備えた港湾施設の整備についてどのように考えているか。 (2) 貿易港としての態勢づくりについて(高規格道路の早期完成へ向けた取り組みについて)どのように考えているか。 (3) 南日本のハブ港としての備えについて取り組む考えはないか。	市長
	3 企業誘致について	(1) ポートセールスにおける現状認識についてどうとらえたのか。 (2) 企業誘致について積極的に取り組む考えはないか。	市長
	4 今後の農村振興と対策について	(1) 農業政策の見直しと、新たな構築へ向けたプロジェクトを立ち上げる考えはないか。 (2) 農業振興は農産物付加価値と外へ向けた販売戦略が不可欠である。その取り組みについてどのように考えているか。 (3) グリーンツーリズムの導入について積極的に取り組む考えはないか。	市長
	5 住民サービスについて	(1) 入札制度の見直しで、地元企業への還元を図ることについて取り組む考えはないか。 (2) 「ふるさと協議会」を活用した住民サービスを導入して、自治会や集落への支援策について取り組む考えはないか。	市長

平成21年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
5 下平 晴行	1 指定管理者制度の取り扱いについて	(1) やっちくふるさと村の今後の取り組みを問う。 (2) 蓬の郷の指定管理のあり方を問う。	市長
	2 教育行政について	(1) 平成20年第1回定例会で弁当の日（子供の手作り）についての質問に、実施に向けて検討がなされるよう指導・助言をするとあるが、どのような取り組みをされたのか。	教育委員長
6 東 宏二	1 志布志港及び漁業振興について	(1) 中核国際港湾としての機能は十分か。 (2) 大型船等の航路設定はしないのか。 (3) 港湾振興策と漁業振興策を問う。	市長
7 小園 義行	1 政治姿勢について	(1) 市内の経済状況をどのように認識しているか。その事を踏まえた上で来年度予算編成の考え方を問う。	市長
	2 本庁舎について	(1) 志布志地区に移す考えはないか。	市長
	3 高齢者福祉について	(1) 敬老祝金を75歳以上全員に支給する考えはないか。	市長

平成22年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 坂元修一郎	1 農業振興について	<p>(1) 本市の基幹産業は農業であり、港も商店街も背後地の農業で生かされている。2期目を迎えた本市政の農業振興における取り組みは。</p> <p>(2) 農業を取り巻く情勢から、新たな取り組みとして「農業サポーター制度」が全国で広がりを見せているが、市民と農業をつなぐ架け橋とならないか。</p> <p>(3) ひっ迫した農業の現状からの脱却のため、維持する農業からもうかる農業への転換を図る必要がある。検討委員会等の設置や行政内での取り組みはされているか。</p> <p>(4) 畑かん整備に伴い、新しい農業への取り組みは進められているか。</p>	市長
	2 伝統行事と祭りの振興について	<p>(1) 経済の低迷や過疎化・高齢化等により伝統的な祭りごとが各地で失われつつある。本市の現状はどうなっているのか。また継承はされているか。</p> <p>(2) 祭りによる経済発展や知名度の向上、地域の結束力の強化などの効果が期待されるが、本市の祭りを生かした地域振興と情報発信について問う。</p>	市長 教育委員長
2 小野 広嗣	1 ふるさと納税について	(1) 平成20年10月に「志布志市ふるさと志基金条例」が制定された。これまでの実績と評価について示せ。	市長
	2 支所機能と住民サービスについて	(1) 志布志支所の利用状況や事務量を適正に把握したうえで、市民の利便性の確保に努めているのか。	市長
	3 環境政策について	(1) 戸別収集になっている粗大ごみの収集については、市民の中には不満も多いが、現状をどのように認識しているのか。また、ごみの不法投棄の現状について示せ。	市長
	4 救急医療情報キットの活用について	(1) 昨年6月の定例会で救急医療情報キットの活用について提案したが、その後どのような協議がなされたのか。	市長
	5 教育行政について	(1) 小学校から中学校へ進学する際の環境変化に対応できず、生徒が不登校や問題行動を起こす「中一ギャップ」の現状について問う。	教育委員長

平成22年第1回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の方 相手方
3 丸山 一	1 所信表明について	(1) 「国際バルク戦略港湾構想」について、市長の認識を問う。	市長
	2 農業行政について	(1) 仮称「ブランド推進課」は何を想定しているのか。 (2) 乳酸菌を使った豚ふん尿による有機栽培作付けを畑かん営農に生かせないか。 (3) 食料供給基地として志布志市を含む大隅半島の農地を生かせないか。	市長
	3 防災について	(1) 「住宅用火災警報器」の設置状況は。	市長
	4 環境について	(1) LEDの進ちよく状況を問う。	市長
4 岩根 賢二	1 所信表明について	(1) 過去4年間に掲げた施策で実行できなかったものについては今回触れられていないが、今後全く取り組む考えはないのか。 (2) 「環境のまち志布志」をアピールし、入り込み客の増加を図る意味で、「エコツアー」を企画する考えはないか。 (3) 今年度取り組むとしている事業仕分けを「必要に応じて」ではなく、必置して実施すべきではないか。 (4) 住民ニーズに迅速かつ的確に対処するために「よろず相談室」を設ける考えはないか。	市長
5 立山 静幸	1 所信表明の人と物がゆきかい豊かで生活重視のまちづくりについて	(1) 仮称ブランド推進課の設置条例案は何月の定例議会に提出し、何月から実施するのか。 (2) 和牛生産、肥育日本一の取り組みを目指す考え方を問う。 (3) 志布志の名物づくりの開発に努めるために、農水産物加工研究会を再度立ち上げる考えはないか。	市長
6 長岡 耕二	1 市長選挙について	(1) 今回の市長選挙を通じて、市民の話を聞きどう思ったか。 (2) 投票率をどう感じたか。	市長
	2 農業振興について	(1) いろいろな日本一農業を掲げているが、どう進めていくか。 (2) 畜産経営緊急対策事業はどうなったか。	市長
7 東 宏二	1 港湾振興について	(1) 中核国際港湾の指定の機能は十分か。	市長
	2 漁業振興について	(1) 漁業者に助成支援はできないか。	市長
8 金子 光博	1 空き家対策について	(1) 危険廃屋の解体撤去を進めるために補助制度は考えられないか。	市長

平成22年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
8 金子 光博	2 道路行政について	(1) 市道の案内標識は十分だと考えるか。 (2) 市道をおおっている雑木の状況をどのように考えているか。 (3) 県道柿ノ木志布志線（柳橋～弓場ヶ尾間）の進ちょく状況と今後の見通しについて	市長
9 平野 栄作	1 高齢化社会への対応について	(1) シルバー人材センター事業の位置付け及び効果と課題について認識を問う。	市長
	2 体育施設の指定管理者制度について	(1) 指定管理者については、3年が経過し次年度から新たに管理者が指定されているが、これまでの期間内で管理内容等について問題点や課題といったものがあつたと思うが、これらがこの先に活かされているのかを問う。	市長 教育委員長
10 本田 孝志	1 志布志市議会議員の高額な報酬50%カットについて	(1) 日当制導入について条例改正する考えはないか。	市長
11 小園 義行	1 所信表明について	(1) 医療費助成の中学生まで拡充等今後の対応を問う。	市長
	2 庁舎問題について	(1) 志布志・松山の総合支所方式を今後どのように考えているのか。	市長
	3 高齢者福祉について	(1) 敬老祝金を75歳以上すべてに支給する考えはないか。	市長
	4 女性対策について	(1) 子宮頸がんの予防について、公費負担を国に求める考えはないか。	市長 教育委員長
	5 公契約条例の制定について	(1) 条例の制定を考えないか。	市長
12 鶴迫 京子	1 窓口対応について	(1) 税の申告時期等市民が窓口集中することがあるが、職員の効率的配置はどうなっているか。	市長
	2 がん予防について	(1) 20代～30代で急増する子宮頸がんの原因は発がん性ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染である。HPVに感染してから発症するまで数年から十数年かかる。発がん性HPVに感染する可能性が低い10代前半に、子宮頸がん予防ワクチンを接種することで、発症をより効果的に予防できる。 全国でも新潟県魚沼市や埼玉県志木市等、数か所の自治体が子宮頸がん予防ワクチンの接種に全額助成をすでに決めている。 本市でも全額助成することは考えられないか。	市長

平成22年第1回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
13下平 晴行	1 公契約条例の制定について	(1) 本市が契約を行う事業で公正な労働基準が守られていない現状の認識はどうか。 (2) 野田市の公契約条例への評価は国をリードするものであるが本市条例制定に向けた取り組みはできないか。	市長
	2 行財政改革について	(1) 関西社会経済研究所が自治体生産性の全国780市のランク付けを発表した。本市のごみ収集・処理業務の他は生産性の改善を図る必要があるがどうか。 (2) 補助金の見直しについて (3) 事業仕分けの取り組みについて	市長

平成22年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 鬼塚 弘文	1 教育行政について	(1) 市立八野小学校の今後に関する陳情書が提出されているが、行政、教育委員会として今後どのような対応策を考えているか。 (2) 市立中学校の小規模校の正規教職員配置の実態はどうなっているか。	市長 教育委員長
	2 道路行政について	(1) 県道3号日南志布志線の局部改良の進捗よく状況について問う。 (2) 集落道路（森山地区）の改良要望が提出されているが、どのように対応されるのか。	市長
	3 国際バルク戦略港湾について	(1) 指定の可能性について問う。 (2) 地域経済への影響について問う。	市長
2 西江園 明	1 運動公園の管理について	(1) 志布志港新若浜地区の背後地にある緑地の管理について県との協議の経過を問う。 (2) 運動公園にシャワー施設の整備はできないか。	市長 教育委員長
	2 指定管理者制度について	(1) 制度導入のプロセスを問う。 (2) 公共施設管理公社等の協定の在り方について問う。 (3) 制度の今後の在り方についてどのように考えているか。	市長 教育委員長
	3 行政姿勢について	(1) 市長選における支持者に対する論功行賞はないか。	市長
3 小野 広嗣	1 行政サービスについて	(1) 施政方針には、「人事評価制度の取り組みを推進し職員の活性化に努める」とあるが、市民に行政サービスを提供する職員の資質向上へ向けた今後の具体的な取り組みについて示せ。	市長
	2 環境行政について	(1) 国は二酸化炭素削減の目標として「チャレンジ25」を掲げているが、本市のストップ・ザ・温暖化に対する決意と取り組みについて示せ。	市長

平成22年第2回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
3 小野 広嗣	3 IT施策について	(1) ITの活用は市の業務に必須であるが、一方ではその経費削減が大きな課題である。効率的な経費削減へ向けた取り組みについて示せ。 (2) 本市のイントラネットパソコンの配備台数と教育用パソコンの配備台数及びその調達方法を示せ。 (3) マイクロソフト社のオフィス製品に係る1台当たりの月額に換算した場合の費用について示せ。 (4) イントラネットパソコン、教育用パソコンにオープンオフィスの導入の考えはないか。また、ファイル形式の国際標準規格への考え方について示せ。	市長 教育委員長
	4 教育行政について	(1) 文部科学省の全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を見ると、子どもの体力の低下傾向は深刻である。本市の子どもの体力向上を目指した小中学校の取り組みを示せ。	教育委員長
4 長岡 耕二	1 口蹄疫対策について	(1) 法定伝染病の予防対策は万全か。 (2) 予防対策・発生時の志布志市独自のマニュアル作成は考えられないか。	市長
	2 農産物の流通について	(1) 曾於地域公設地方卸売市場に農産物の貯蔵施設を設置する考えはないか。	市長
5 立平 利男	1 畑かん事業について	(1) お茶の防霜用として水が有効であるが、水不足の状況にある。今後の対策を問う。	市長
	2 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 整備後の利活用の方策をどのように進めていくのか。 (2) 有明町開発農業協同組合の有線放送事業は行政連絡やJAの情報の提供など広く活用されてきたが、今後の在り方をどのように考えているか。	市長
6 小園 義行	1 口蹄疫の対応について	(1) 本市経済への影響はどの程度か。 (2) 関係農家等への税の減免等は考えられないか。	市長
	2 国保税について	(1) 減免に関する規則の見直しはどうか。	市長
	3 いきいき・元気っ子・応援プランについて	(1) 現状と計画の進め方を問う。	教育委員長 市長
	4 健康増進法について	(1) 現状認識と取り組みを問う。	教育委員長 市長

平成22年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
6 小園 義行	5 組織機構の再編について	(1) 本庁と支所の機能分担の見直しや適正な人員配置をどう考えているか。	市長 教育委員長
7 鶴迫 京子	1 子ども手当と給食費について	(1) 本市の子ども手当受給見込み世帯数と支給額はいくらになるか。状況、内容を。 また、現在の申請率はどれくらいか。 (2) 子ども手当申請の準備作業での不備申請も含め、問題はなかったのか。これまでの取り組み状況と経過を。 (3) 文部科学省が「子ども手当の支給と給食費の引き落とし口座を同じにするよう保護者に協力を求めて」と呼び掛ける通知を各都道府県に出した。このことを受けて市にも通達があったと思うが、内部での協議がなされたのか、その取り扱いについて。 (4) 本市の全小中学校における給食費の未納状況と、滞納を減らすための対応策は。 また、市長の現状認識は。 (5) 給食費の滞納者に支払い要請を促し、子ども手当受給と同一口座にして給食費を払ってもらえる仕組みを本市独自で作れないか。	市長 教育委員長
8 平野 栄作	(取り下げ)		
	(取り下げ)		
9 金子 光博	1 施政方針について	(1) 各種「日本一」の本気度について問う。	市長
10 福重 彰史	1 口蹄疫対策について	(1) 防疫対策の取り組みと農家支援について	市長
	2 農業振興について	(1) 湿田解消に向けた対策を問う。	市長
	3 ブランド推進課設置について	(1) 課設置の目的を問う。	市長
	4 道路整備について	(1) 県道柿ノ木志布志線弓場ヶ尾地区の見通しを問う。	市長
11 下平 晴行	1 財政健全化について	(1) 再建団体にならないために財政健全化に取り組んでいる先進地があるが、どうか。	市長
	2 ふるさと納税制度の取り組みについて	(1) ふるさと納税のより一層の納税推進を図るため、市と民間が協力して取り組みをしている先進地があるが、どうか。	市長
	3 各種使用料等の納付の取り扱いについて	(1) 各種使用料や奨学金等の滞納があるが、納付の在り方について問う。	市長 教育委員長

平成22年第2回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
11下平 晴行	4 防犯灯の設置について	(1) 防犯灯の設置はどのような基準をもって取り組みがされているか。	市長
	5 環境対策について	(1) 国指定の天然記念物のカワゴケソウ等がし尿や家庭雑排水等の水質汚染による環境変化に弱いため、生育が危ぐされることについて問う。	市長 教育委員長
	6 道路の改良について	(1) 県道3号日南志布志線の改良の取り組みについて (2) 市道弓場ヶ尾・佐野原線の改良について	市長

平成22年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 坂元修一郎	1 口てい疫対策について	(1) 宮崎で発生した口てい疫は万事に多大な被害を及ぼし終息したが、本市は九州の畜産の飼料供給を担う拠点として、また畜産を主幹とする農業を持つ地域として残された課題が多い。これまでの経緯と再発抑止への取り組みについて問う。	市長
	2 農林水産物認証制度について	(1) 食の安全・安心が求められる中で、全国的な取り組みとして農林水産物の各種認証制度の取得が広がりつつある。ブランドの差別化を図り、有利販売を行っていくには避けて通れないし、先進的産地では既に取り組みが始まっている。本市での現状とK-GAPへの取り組みについて問う。	市長
2 本田 孝志	1 航空防除について	(1) 防除の効果を問う。	市長
	2 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 有明町開発農業協同組合と市との今後の関係をどのように考えているか。	市長
	3 保育所の民間移管について	(1) みどり保育所、さゆり保育所の民間移管についてどのように考えているか。	市長
	4 緊急救急医療情報キットの導入について	(1) 65歳以上のすべての方に対して支給する考えはないか。	市長
3 西江園 明	1 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 事業のスタートから業務委託の契約解除までの経緯を問う。 (2) 契約解除後の進ちょく状況を問う。 (3) 志布志市に必要な事業か。	市長
4 岩根 賢二	1 消防・防災行政について	(1) 火災や風水害、地震等の災害時に消防団の果たす役割は大きい。本市の消防団員確保策を示せ。 (2) その一環として、消防団協力事業所表示制度の活用を図るべきではないか。 (3) 消防団員の中には会社員や自営業者等も多く、緊急の出動が必要なときに出動しにくくなっている現状がある。そのようなときに対応できる体制をとるために、本庁並びに各支所に特設消防団を設置する考えはないか。 (4) 山重小学校にある少年消防クラブの活動を市内全域で実施する考えはないか。	市長 教育委員長

平成22年第3回志布志市議会定例会一般質問(No.2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
4 岩根 賢二	2 観光行政について	(1) 豊かな地域社会づくりにつながる総合的な産業である「観光」行政を今後どのように展開していく考えか。 (2) 今定例会で志布志城史跡公園の用地買収が提案されているが、歴史の街づくり事業の進ちょく状況と今後の見通しを示せ。	市長 教育委員長
5 小野 広嗣	1 国際交流の推進について	(1) 中核国際港湾志布志港を持つ本市は、国際性豊かな都市を構築するために活発な交流が望める都市や地域を探し出し、積極的に国際交流を推進すべきではないか。	市長
	2 イベント事業の見直しについて	(1) 市が行うすべての祭りやイベント事業について、所管課を越えて事業内容の検討や統合・廃止などの見直しを全庁的に行うべきではないか。	市長
	3 医療費の抑制策について	(1) 国民健康保険をはじめ、医療保険の財政の健全化や自己負担額の軽減が期待されているジェネリック医薬品の利用促進を更に図るべきではないか。	市長
	4 メンタルヘルス対策について	(1) 国民病となりつつあるうつ病をはじめとするメンタルヘルス対策について、市としてはどのように認識し今後取り組んでいくのか。 (2) 小中学校の教育現場ではメンタルヘルス教育にどのように取り組んでいるのか。	市長 教育委員長
6 立山 静幸	1 防災教育について	(1) 鹿児島県は、小学校高学年向けの砂防読本を作成し、県内の全小学校に配布している。この砂防読本を市内各小学校でどのように活用する考えか。 また、県は職員の出前講座を計画しているが、出前講座の計画があるのか。 (2) この砂防読本の内容から、県の了解を得て、各自治会の自主防災組織に印刷配布する考えはないか。	市長 教育委員長
	2 志布志茶の消費拡大対策について	(1) 給食センターでの消費拡大はできないか。 (2) 小中学校の保健室でのお茶の活用はできないか。 (3) 中学校の調理実習の中でお茶を使った料理は取り入れられないか。 (4) 社会福祉協議会に委託している食の自立支援事業の弁当への利用は考えられないか。	市長 教育委員長

平成22年第3回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
7 玉垣大二郎	1 交通安全対策及び道路行政について	(1) 高齢者用ハンドル形電動車いすの安全対策について問う。 (2) 市道安楽線の改良について問う。 (3) 都城志布志道路の志布志IC～志布志港の進ちょく状況について問う。 (4) 県道尾野見・伊崎田線の改良について問う。	市長
	2 小中学校の教育環境について	(1) 学校トイレの洋式化について問う。 (2) 扇風機の導入について問う。	教育委員長
8 平野 栄作	1 環境行政について	(1) 本市は全国的にも高い資源化率を達成してきているところである。また、昨年度レジ袋有料化も実施されたところであるが、その後進展が見られない現状にあると思う。市としては現状をどのように認識し、改善を図っていくのかを問う。	市長
	2 地下水における硝酸性窒素濃度増加と畜産廃棄物の適正処理について	(1) 近年、地下水に含まれる硝酸性窒素が問題視されてきているが、それに関連すると思われる畜産廃棄物の処理についての現状及び環境面を推進している本市としての今後の方向性について問う。	市長
9 金子 光博	1 公有財産の管理について	(1) 法定外公共物（赤線・青線）の管理状況について問う。	市長
10 小園 義行	1 機構改革について	(1) 住民サービスの低下を招かない立場での議論が必要と考える。職員の意見のくみ上げは十分にされているか。	市長
	2 国保について	(1) 21年度決算の状況はどうか。 (2) 次年度に向けた運営の考え方を問う。	市長
	3 高齢者福祉について	(1) 3月議会での敬老祝金に対する答弁について、その後の対応を問う。	市長
	4 学校教育について	(1) 小規模校教育の振興について具体的な取り組みを問う。	教育委員長
11 下平 晴行	1 地盤沈下対策について	(1) 土砂等の流出により地盤沈下が発生して擁壁崩壊や庭木の倒木など、鳥井下自治会の住民は自己負担を強いられて大変な状況である。行政は市民の生命・財産を守る義務があるが、早急に対策は考えられないか。	市長
	2 名寄帳の取り扱いについて	(1) 共有者分の名寄帳の申請の在り方を問う。	市長
	3 普通財産の取り扱いについて	(1) 普通財産の払い下げに伴う不動産運用検討委員会等の在り方を問う。	市長

平成22年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.1）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 西江園 明	1 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) この事業の入札は適正か。 (2) 事業の進捗状況を問う。 (3) 施設運営事業者との協定について問う。 (4) 実施設計業務委託契約解除に係る訴訟の経過について問う。 (5) 難視聴地区の対策は。 (6) 有明町開発農協との協議の進捗状況を問う。	市長
	2 行政組織の在り方について	(1) 組織の再編をどのように考えるか。 (2) 係の在り方について問う。	市長 教育委員長
2 立山 静幸	1 平成23年3月九州新幹線全線開通に伴う観光振興について	(1) 県が平成22年3月策定した大隅地域将来ビジョンの中で、観光振興を目的とした志布志市内の事業計画はどのようなものがあるか。 (2) 九州新幹線全線開通に伴う今後の観光振興として、志布志市単独事業として平成22年度・23年度においてどのような事業を想定しているか。	市長 教育委員長
	2 肉用牛生産と肥育経営について	(1) 先進的な肥育農家が求める子牛づくりと肥育農家の飼養技術向上について、研修会の開催は考えられないか。	市長
3 小野 広嗣	1 高齢者対策について	(1) 移動手段がない高齢者を中心とする「買い物弱者」が増えている。生活支援が必要な方々の現状をどう把握し、対応しようとしているのか。	市長
	2 子育て支援について	(1) 本市の児童虐待の現状把握の状況と防止対策について問う。 (2) こんにちは赤ちゃん事業の推進状況について問う。	市長
	3 広報広聴の取り組みについて	(1) 本市における広報広聴の本来の目的とあるべき姿について示せ。 (2) 今後の市報しぶしの在り方をはじめ、ホームページを活用して市をPRする戦略的な取り組みなど、広報広聴ツールの改善並びに拡充への取り組みについて問う。	市長
	4 図書館行政について	(1) インターネットを使って電子図書を貸し出す「Web図書館」の導入について検討する考えはないか。	教育委員長

平成22年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.2）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
4 長岡 耕二	1 組織機構見直し計画について	(1) 各支所の現状と市民の意見をどのように捉えているか。 (2) 総合支所方式から本庁方式へ移行しなければならない理由。 (3) 各支所の住民サービスをどのように考えているか。	市長
	2 畜産生産基盤施設整備事業について	(1) 事業内容の見直しは考えられないか。	市長
5 毛野 了	1 産業振興について	(1) 市有遊休地の活用及び企業誘致の取り組みの現状と、その見通しを伺う。	市長
	2 県道と市道の整備要請と計画について	(1) 県道塗木大隅線の整備要請の考えはないか。 (2) 市道町原弓場ヶ尾線の進捗状況と今後の取り組みについて伺う。	市長
	3 体育振興について	(1) 志布志運動公園武道館の観覧席の整備計画について伺う。	教育委員長
6 平野 栄作	1 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 進捗（加入等）状況について。 (2) 行政サービス向上にこの事業をどのように活用していくのか。	市長
	2 高齢者福祉行政について	(1) 3月定例会で、シルバー人材センター事業についての質問を行ったところであるが、その後の経過について伺う。	市長
	3 環境行政について	(1) ポイ捨て防止条例施行後も、相変わらず不法投棄やポイ捨ては減少していない状況にある。現状の認識と、今後の対策をどのように進めていく考えか。	市長
7 丸山 一	1 海岸清掃について	(1) 海岸漂着物処理推進法に基づく対応について伺う。	市長
	2 保安林（松林）について	(1) 市有林の維持管理について伺う。	市長
	3 普現堂池の管理・運営について	(1) 現在の指定管理から切り離れた管理・運営は考えられないか。	市長
	4 道路整備について	(1) 海岸（一丁田付近）での緊急時避難用の道路新設を排水対策と併せて急ぐべきではないか。 (2) 県営ラフォーレ松原団地周辺の道路整備を急ぐべきではないか。	市長

平成22年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.3）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
8 金子 光博	1 農業後継者対策について	(1) 本市の基幹産業である農業を持続的に発展させるために、農業後継者として就農する際の支援が必要ではないか。	市長
	2 道路行政について	(1) 県道塗木大隅線内（やっちくふれあいセンター入口から市ノ原バス停付近区間）の歩道改良の必要があるのではないか。	市長 教育委員長
9 小園 義行	1 組織機構再編計画について	(1) 組織機構見直し計画について、どういった議論をし今回の提案になったのか。 (2) 旧町ごとの人口動態や住民要求に対する事務量の把握をしっかりとつかんでの提案か。	市長 教育委員長
	2 環境対策について	(1) 粗大ごみの出し方について、現在の方法と併せて年に2回ぐらい集荷場所を決めて出せるようにできないか。	市長
	3 経済対策について	(1) 住宅リフォーム助成制度の創設で地域経済の活性化を図る考えはないか。	市長
	4 高齢者福祉について	(1) 敬老祝金の75歳以上全員支給に対する検討はどうされたのか。	市長
	5 環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）について	(1) 本市経済への影響は国が示している試算でどの程度になると認識しているか。	市長
10 鶴迫 京子	1 少子・高齢化社会について	(1) 本市の出会いサポート事業の経過と現状を。 (2) 県の世話やきキューピッド事業との連携を図り合同での実施は考えられないか。 (3) 多発する高齢者の交通事故防止のため、運転免許証の自主返納を促進するよう警察と協力して自主返納者に対して支援制度を始める考えはないか。 (4) 入浴時の突然死を防ぐため、12月から2月を防止策キャンペーン期間として、市民に市報やチラシ等で周知し防災無線や車を使って注意を促すことはできないか。	市長
	2 観光行政について	(1) 観光活性化のまちづくりについて、最重要と考えている構想は。 それに対する市長の本気度は。	市長

平成22年第4回志布志市議会定例会一般質問（No.4）

質問者	件名	要旨	質問の相手方
11下平 晴行	1 事務事業の執行の在り方について	(1) 組織機構見直し計画について ①グループ制の計画があったが、導入しない理由は何か。 ②縦割り行政による弊害の解消とあるが、どこが解消されるのか。 ③住民サービスを安定的に供給するための適正な人員配置に努めるとあるが、これまでの人員配置との違いは。 (2) 市民の要請、要望の対応について問う。	市長
	2 雇用促進対策について	(1) 市の厳しい経済及び雇用情勢の中、市の活性化（市民の雇用の拡大）を図るために、多業種を対象に新規雇用など、雇用促進を図る考えはないか。	市長
	3 観光施設の管理について	(1) ディーゼルカーの改装を行ったが、本体の基礎部分が改修されていないためにひび割れが生じている。早急に改修する必要があるがどうか。 (2) ディーゼルカー及び機関車の維持管理について、今後の取り組みをどのように考えているか。	市長